天皇陛下には親しく御拜あら

奥奉仕の下に御川扉、神饌、

なほこの目標山湖殿において

紀天皇御例祭は宮中の郷限に たて二十五年、三十日の明 【東京電話】 明治天皇神去り

> 湖在京各島族方師参省、 十分高松宮殿下を初め谷り、

了あらせられた 響あって関係を辿りなく御終

り御設飾申上げ、年明八時四 この日森城がる。青城は早頭よ

御和、御東帯を召され、三條

明九時、天皇陛下には近極強

型銀道することは第んど確實であ、 の構製と類似して基づが、イ ギリス政院がいよく、事がよ 変は変を決定した以上、事がよ アメリカ政府を赤半力盤(役を アメリカ政府を赤半力とは、20世 アメリカ政府をかまり登(役を

四の手許へ節表を提出した、表面

六氏は三十日午町十一時島田農

【東京宿前】 選舉制度調查商第 會第一回總會 選擧制度調査

東京にい、監林省政務大官田逊

の理由は一身上の都合によるもの

あるが内面的に極々の事情徴在

先づ鷹田館長より探抄あり、滸廊の内相、桃田相以下各奏政府事出牒 に開館、館長鷹田首相、副館長舗 一回總置は三十日午前九時首相官邸

友質から影響することになって

信を置いてるが、皆数島を吸肉り。質の態度室には敷島と

てるところを見ると寒後は見え 。なあに永井は質乏だからとお

を諮問し、質疑問答を重ね度に敬

のる模様である。

なほ後仕は

東京電話」農林省田邊城務次官

後任については、尉田聡相の手 後任山崎猛乓有力 効後の情勢に對源するため、既アメリカ政府は現行海道條約失 方武を次の如く定期した 神去りまして廿五年

参減、親く湖邦戦あらせられ学典長の仰光響にて内陣に御

明海軍権総の灌開失激と共に三萬リス跳游のワシントン・ロンドン 【ワシントン二十九日同盟】イギ

明治灭是御例祭

皇霊殿で執行せらる

定に拮抗して、アメリカ政府もし

主力総二隻の建造を開始す

北干トンキカ艦二変建造に着手決 | ンドンニナ九日同盟] イギリス海 | 1ス館職に注文、来年一月には二

英國は明年二月

ーア 海相は廿九日下院でヴィカツ 干馴主力艦二隻を建造に決定、ホ

たいと思つてゐる
・今秋には建芸約を締結し、ソトン剛能般是動に簡べて三度五

了秋には契約を締結

| 軍営局は、本年末ロンドン、ワシ | 燮の龍皆麗付けを行ふ言聲明した

突然辭表を提出

後任は政友會から

群も有力であるが、山崩猛氏が

五分型子聯節者、第山側用

八日多世の中に特に記書と館記、 革命軍北東は米の卅日、岩くは、 一章の東エミリエ・モラ將軍は二十 接線した

【ブルゴス二十八日周盟】 北垣總 | マドリッド入城につき次の顧信シ

北軍司令モラ將軍談

集山に行幸

東設や南浦線外四線一部開通館に | の根が磨つたので美根単沙宮は州 低報の如く線道局では京釜中央線 | つたが、郷道際政による宮崎城正

三百五十八名の増加

鈴木侍従長御所栗、侍従御

宮はこれに腕する質器と正打合せ | 百七十九名訛三百五十八名である

首都陷落近し、

段する禽の本府の美和影論語事物。| 技師十五名、影記百五十七名、校手

らまなる職政を三百五十八名を明一の内容は参事一名、副参邦六名、 南朝鮮路道買牧による業務物張か一一日午後三時歸城する、増良駿政

なく御終了あらせられたの は明治天泉御例祭を御部り

【東京電話】 天皇陛下に

例師地を排じて供奉、松平

立つて我が確乎不動な北支政策の

中央線や業務擴張で

最界を南京政府に明

之に到し我が外務當局の間には先

疑心を一掃すると共に北支明師

支那民心の不常なる不安と祈

政策の確立 南京政府の北支觸手を前に 外相の裁斷注目とる

て北文解決策に乗り出し来るべき。配別他に対策することによつて日 し、日支陰園超代に北支の明明仏。より泉常な肺心を持つて設計され歳の結果、支那織一の無勢を騙っ た、有田外祖は防瀬劉支三説則を の時代を經過し、北支の現實に即 皺は今や時時の隠跡となり、內外及びこれに別載き頭似した敵山難 要求すべしとの欺喩が清頭し来つ 日文商園脇館の取版は崩線低融溢 支螺局に對する有田外租の重大郡(平泉出語)曹京螺府は二中穀館(に對する南京螺府の積俸館網力を)とを中外に繋頭してあるが、既に 過すべき時代に直面して居り、北 。最早自明の事質とされてゐるが 支層國關係の局面打朗に咎るべき「恋いては 南國關係の 正常化に 適一るに至つた

|佐は○○軍参戦長に韓田し石賦常 なった、なほ新任の杵村第世脚駅 太郎大佐が後位に東位することに は城倉義術大佐が、職権の橋本大 世年第4出した等内陸担導館の我 | 歌級の差線は含んと続くなつた説を踏み出した等内陸担導館の我 | 歌級の差線は含んと続くなつた説を含え入り一日の陸軍大衆動は創設 | 階級の差線は強楽より多く、各 長、野側第廿六職隊長、顕極農塞 陸電期期的のものであるが、廿九 は、京城遊兵隊長、第廿脚籔巻牌の職の主なるものは遊兵隊計令 の合信の更迭で、排水遊兵隊司令 てれた (人内能を選せられた、朝

小川喜郎

長昭本原財徒四付(内閣調査官) 歩兵第七十騎職隊付 歩兵第七十騎職隊付

治 花

小磯軍司令官 州一日に歸城 は、鳴りひびく問題のあひだに、

柳と菩提樹 (元)

、ほう人が、窓首)の人という。つて、さんやいた。良人の手いつ窓も、境内を去らない群楽。つて、さんやいた。

和騎兵第六聯隊長(熊本)

祭中であつた小磯朝鮮軍司令官は時機関を終へ、長連江水軍附近都 永典整数差司令部脈に威奥部隊と一念明を和して、

一般概さまのやうなお方こそ、生

お数ひくだされた』

「これでわし等の精神の使能離も

「あの平次即でさへ、お上人さま

だのでございます。……さ、さ、

『……もう御堂の内には、どなど

おまへ揺も、階下へ降りて、おと

人様へ、まいちどよく、治臓をいら

の左の如し 陸軍定期異動 朝鮮にも關係

期大異態の佐官級以上の主なるも| 【東京電話】既報、陸軍八月の定

入・榮進の人々 廿九日内命を受く

登談長は壁大出身者でないが優秀 指弧井临除岛司令官 步兵大佐 內田 孝行

總哲府では竹内蔵北知事男退によっ 総督府騎係の異動 版 加事国三名から一名威することに 加事国三名から一名威することに のことに のことに のことに のことに のことに のことに のことに 。……けふ本府から發令さる

諸四避を解散するとは勿論だ、

る考へで復辟の如きは問題にな低しあくまで共和政體を維持す

セ市政府軍へ

叛軍の蹇回失敗

が、三十日午前十一時四十分本府る後佐郡に就いて設御中であつた

のしめとも仰つしやった』 ▲の相をもつて、念佛し、世をた 何日かも仰せなされた。ありのま | 手をつかへ、

お上人様、何と、お醴を申しあげ

『ありがたうございまする。

「梁みがならて何の人生でや、と

夫婦は、畏る~~來て、大地に兩て、手を洗いでゐた上人の前へ、

こんな歌ばしい日はない。

本府辭令

サン・セパスチアン整個は発生失。各方面から好謝を受けてみる、際です。リッド廿九月間配置発生失。各方面から好謝を受けてみる、際にでするがある。

|任成鏡北道知事 (三等) りだから相當尨大なものである。 業は多年の顯案を解決するつも の整理を行つてゐるが、新規事 陳郭は継欺はまとまり目下計數

總監は一日朝歸城

備へて質力支管を行ふぎ並であ「舵を行逃」・暇路たる逐常を示した「嘘正(三部線)となり、寄に事務が大き関係するであらら、マ 腹に終り、属市は一や完整に政府・後期した東京が形態の支に場力な企画 軍の手中に励し、人民難総、自由 姿勢した叛正氏の後を質易するであらら、マ 腹に終り、属市は一や完全に政府 この原府突弥譲長から馬頭所対に入城を質易するであらら、マ 腹に終り、属市は一や完全に政府 この原府突弥譲長から馬頭所対の とに入城を質易するであらら、マ 腹に終り、属市は今や完全に政府 この原府突弥譲長から馬頭所対の というに対している。 然

府軍務官 (三等) (大邱) 本府稅務監督隔長 一日線上げて八月一日午前二時五蔵祭中の今井田政務網監は豫定を平北國塔藝州狀況唯に南部級沿線

大邱地方等貿易技を命す と決定してゐるが、常務取締役に 大明府既務謀長佐能安太郎氏は退 佐能財務課長入社

も下り際順生に

大印度が監督局在動を命ず、「本権の政が監督局在動を命ず、」主展(傑作) (大邱局長) 本府惡貿局事 上中の起三十一日午後三時二十

馬山府在伽を命ず(五等) 東京より闘任の筈

依願死本官 本
耐
威
鏡
北
道
知
事

珍しく薬症をスパートやつてお、既職業の小泉気表郎若、本部で

本社文語 小川型次氏(签 1 山邊唇分类局長) 全京國正光氏 (成興新稅 局長) 全八川 好一氏 (光化門 郵應局長) 州日新任宗政区 (非山縣與局長) 州日新任宗政区 (天地支黄 「めでたい日よの」 『古い日おや』

第組の線は鼻を高くし、溶第組| 國策の検定試験があつた、及一地に置ちあふれてゐた。 は工匠たちと、耐人は商人たちと一に、大きな歌びについまれて、 百姓たちは百姓たちと、工匠等

たまではよかつたが、短くなつ

し吸うてるのを見た永井町事長しくると、描さらに楊枝に刺し

小泉石はやはり第三を吸ふ病

それは憤慨する世祖に何等の 「政治のための政治ではいけない」組の總は鼻を高くし、落節組 「城中の大陸國時も、 父その家族たちと 人々は まことの民心をつかむのは、

あるが、大臣の子なりと能も中 一 一 になる事にあるといふ事を今 試験官の強松を云々する向も 一 徳になる事にあるといふ事を今 側内に不歯があるといふ。大 | 偉大な武治の父でゐらせられる— まことの心になつて、引配者も、 「わすれませぬ」

ことを一々気にしてゐもや果が 相馬の城主孤貞や、久下田太郎 |十分に御郷の欽ひに鹯つてをらる不辭もあららさ、世間がそんな。 と、いつた。 「平次郎、何を惱む?お許はもら 生がするのちや一法殿路な真理の把眼部であると共、客つて、泣き潰れた鶴を上げなが思の人思試験はやはり中態の先。旧わしは数へられた。上人は、郷。すると、平次郎は、大地を摺り に、紙世戦民のうへからも、共に | ら上人の狭へすがつてさけんだ。 一お飲ひ下さいまし

て、みな、切から以際館をうけて「加へてくださいまし。上人概のお館主たちも、署日の鬱會によっ」「では……私を、御俤のお弟子に

事者形能言氏、一般差異者も列離の中機院差疑石明症、製化賦合態理・株

二日頃襲城する模様である。

本日朝夕刊十六頁

神宮上版基で明治天皇例祭造拜式

例祭遙拜式

として正午飲館した

は小泉交式郎氏)

煙草の値上げ

棟居專賣局長談

赤炯が大分ふえるやうおや、

答う遠慮してるんだより、写真 ないんだね々とやれば、小泉老

臣といへども人間おや、不平も

しらて、ことばもございませぬ』

善戦に緊溺し、法性の部塁は、天一やう気へ殴つて、けふから、家のこぞつて創戦の徳を務へ、國主の「兄なも縁つた。お許たちも、は だけでも、家は明るうならぬ。 よい。良人、寒、どつち一人の

お告は、学をあはせた。





メンソ 肌波海空月

とうなづくばかりだつた。

御堂の阿伽に、柳と菩提樹を加 素直な壁のやうに、平次即はた

Ment Rolatum 藥庭家の界世

上人は、夫婦のよろこび以上 後下疾痛痛痛れ虫蚊傷けれ

ATHOLAT

を思ひたも友人某の結局金につまつた結果、列軸荒し

京城球場に

Gへトランクと金輝訊、金質を入。つで廿二日勇士摩城京城院三章侍蔵等の一味──廿九日安湖新街買 郡生九庄所不是前村二宗崔版片と蔵等の一味──廿九日安湖新街買 郡生九庄所不是前村二宗崔版广と

日のやうに同食堂に通ひつめたがに動物するやらになつてからは解 に戦務するやらになつてからは疑假名―に機能を感じ、京城驛生堂

京城驛内に

型出に全大球球の発生 後出表代球医子女 手電子など代謝的です 後出表代球医子女 たは石・たし部片で明明健康に対立時に使け出すことでの いまり、福力に総第十三前宮内はで印田山いるかでく如の 、主要は、瀬原線(宇辺)一般が中部は、(香電)へ、雪の城 重接、霊如奥(手選)甲醛(香電)高女徳同▲興春季、沃路全 第一位が開▲直翻奏、貞田程、後

鉄威財正は午後七時近野殿、大光

九日朝来蒙国に関はれた京元線

線路故障

盗みまはる男

一等字級田浦美さんの五百國入りのハンドバック、同神場界氏の一百國入りのトランク等大田から京司する現までの間に三限の被認あり、四月以降今日まで東照報選五十倫戦、その金額も一萬國を超え、しかも明する現金のみで 手口も同じたので第三、大郎、大田、京城、平國及び 歌線を地の舞蹈に収しるである。一方の第三、しかも明までの間に三限の被認あり、四月以降でしませた。

密や探査の結果、二十九日午後「のぞう」に龍山解から乗りこんだ解道局の総武総質の別を皆として制用せず、親人の出怨自在にきかせてゐたが、本町器融田飛事は吹る有力なきとこ まる四ヶ月扉に亘つての図歴列事常しを自供した(岩頂は犯人)

だ鐵道制服

みごミ奏功す

これも戀し女ゆゑの荒稼ぎ

稼いだ金で新婚旅行

| 茶暦で願いてゐる折、たま(~本

蚤の関係は許を初める。前者地に直 て大昌地に影響を及注・器な信頼は追信では水平等面を述べ、京蓋・京・郷石まで一部の小水平事故を除い、遺信では水平等面を述べ、京蓋・京・郷石まで一部の小水平事故を除い、

支那の方に何つてほあるが、どこ┃が出來、一方愛慮された不進度線 た題周規る、といつてもまだフーの名象型が遺憾なく威力を終節し一

野成権院に属金の手配を行ふこと

全線に三り大緊張

る四月以来「のぞみ」「ひかり」等の顧問列車に超々たる旅客の接継事件があつた、ことに今月十一 | ると行道ひの列車に乗つて融ると

春以來大膽不敵な大泥棒

國際列車『のぞみ』『ひかり』を狙つて

兩委員入場す

ウイルヘルム弱が大講堂に

オリンピツク委員會開かる

して吹らか否か記後の昵称を決ったませられる態に辨願される態態。 ワルド氏毒出際交々起つて動処の 三十日午前九時から取開され、直へルリン廿九日同盟」鬼景頭艦、寒込んだ、戒はベートヴエンの曲』ドイフオリンピック組織委战長レー分の他に式を終つた、なほ強趣は 上り黄色の軍限を着けたへみ無住

安でホテル・アドロンより観楽群 各國委員は モーニング **道正伯は勿論ベルリンに**

かる禅を凡モ玉町間でた大群堂に

の制服制帽

ウイル(ルムフリードリツヒ大 ,ルデルリンデン街に面して立 **ら開館わが園院オリンピック**

年前零時)ベルリン大駅構内ウ「市長ドイツ健静閣節長オステン氏」以て之に著へ午後五時生在建在第一とうなるかドイツ側の転割によれ「らなほ池添すべきは中陸部小側の十九日午後四時(日本時間三十 所大臣、リッペントベルリン名歌| 戦後ラットル目は発酵| 下層群を | 艦第三の次回開 賦地酸壁が乗して | は庶よ有利となつた、しかしなが 英國立候補撤回 **離を述べれば国際オリンピックを ちに第一種題の耐窮に入るが、議 日本支持を改明するに至り、日本 所でこの転日本支持のアメリカ議**

【ベルリン三十日同盟】オリンピック次妈妈做地決定を目前に整へて二十九日夜半に至りイギリス代表は突如期能地立候補を採回した

廿九日夜半代表から申出と確聞

は明版地間壁は護事進行の上から

學、折思しく暑中休暇のため政政 女祝は歌十五名は廿九月市内を米國太平洋哲学各市ハイスター

一声。一声春之泉

3犯行を終へるや、同日某食堂に | である 苦心の結果

り廻る男

だまし取つたものと贈つた 66 産薬町一丁月京城飯館に投

標寄する 老舗大和軒筒 京城もなか 高城もなり 京城 もんちう 大陸止んだ横続でイヌ子島とす等内の領温性平年に比ます等内の領温性平年に比ます等内の領温性平年に比ます等人の行用である。

河の凱頭

卅日朝の概況

全般天氣豫報

以手換ぐと口

にカナダ代表も超微してゐる、な

學生泥棒 京城區前 御家庭の御食膳にも

となら

月中に日完成

米國女教員

0.000.03 0.000.03 0.000.03

た語物、副島南委覧の館には特に一で行ふことになったが、もし放送

兵に大器堂入口に

午削六時半から七時主で国際政場ンピック委員會の狀況は三十一日

害虫紀滅

ソビック委員会の状況は三十一

ラヂオ放送

| 十五分から十二時までに放送する

大自慢の種

マヨネーズ

選優良腕時計 流行品中の逸品

特實値 ¥ 12.<u>50</u>

代引ニテ御送附甲上候



参加七千五百

主明奉拾奏



資 當後假末借閒職費 名 第 人員 在 第 組織 受 機人 及 在 資 利 到 組織 受 機人 及 在 資 金 組織 量 企 企 企 企 。 5 全 等











替行入 貯預地

















貰って重寳

メンコ 君を待つ間 クガートと管証制

ドンと管拉

君を夢見て

夕

京 城 页 宝町 三/ 九 電 話 本 局 4856 番 振 毡 京 城 10203 番

(タップ人・) トットロ最高 の 屋 の 屋 の 屋 F・T 湖の邊りに F・T ハンガリーの葡萄酒 ルムパ支那のルムバトと智能 F T F リアルと音粒 Ŧ

ピクター ダンスレコード VICTOR DANCE RECORDS

た、列車荒しの味を忘れかねた尾 **学月の旅は再び記人を無一文**に

等客になさまつて九州一周をした 人削があるといふので釜山までは 等客となつてゐたが签山から一

新婚夫婦を デどつて九 一間のホネムーンとしやれこみ 富士子の情並を掘ひ、翌日

田飛事、被人機學までに秘められ機に狂つた程師をあげた殊願の部

ルバン局学米濃いで生阿片をマッ

一次の選び

後三時自宅に於て告別式執行可止恢

友親横 友親横 本 人族出 次

3年上京 一年四十分死去致候間此段御日午後十時四十分死去致候間此段御日午後 で河源寮選中の處襲石効なく村に於て、河源寮選中の處襲石効なく

司同郎

株式會社

ニシヤマ・アンダーテーカー

城 京

所 張 出



る 日 根 社 毎 日 申 報 社 1製造品の方は路め入口にて本製券を買求めの上卸入場を

四十錢

はで山事が樹札を始めた第三章系 脈を纏糾した奉天統後山行第四列 脈を纏糾した奉天統後山行第四列

少年列車から

飛降り逃走





社 台 式 株 町本 **店計時 木村**



大旦正年级至一大同的水五尺

の明さがある、なほ江西、

恋山は

主なき牛車

大洪水陽は発がれなかつたかも

弾壓下の 普天教徒

悪夢から醒む

はじめて己の蒙昧に氣づき

勘髪するも

川から這ひ上る

中和郡に水禍犠へ

どまり一般にホッと一息である

沙里院地方の水害は案外軽徴に 雨足でむと同時に破水量も交早く 知れないが単越直後であつたため 三十餘ミリを示し誓連時であれば 【李集】廿八日午前十時から廿九 | 安貯水五尺次寸三分(周州四尺五 | 夫を迎発中

平南各水組の水量

、満水には開きがある

慶性率が中七日中和郡下にあつた。間中和歌に廊に出たが多分中七日(年期)今回の範囲による虚初の一選ひ上るのを通行人が認定しその

「八日頭中和郷と大同郎の近界に

夜から顕までの間に牛車夫が牛に

なき散牛が磨を着けたする川より「確されたものらしいので行下牛。」)リ以上に難し層川停車場削より平

|き廿七、八、九の三日間に二百"

【南川】廿六日百八十ミリ、引聞

貯水はチヨッピリ

水に浮く黄海全道

自動性も各級とも不通で近後近は「(近位ミリ) 海州沙里院線等頻繁支海線に不通一世間では題れ右して水散的策に愣 **随间、海州、土城線西釧縣街近、** 降つても降つて

各地のバス

「平壌」 連目の瞬間により関地は

|題した、外に平脚弧信分挙局への| を中心に一帶の自動車路線は軽約河川狭隘のため窓を増水し徳川郡 **支調線の返鐘、上海間は洪水のた 巡線は廿八日夕方から止り沙里院** 場報によると勝湖里、三斉間の脈

田植に一生懸命

「衙川」二十七日子明十時より翌一

間に真る脈般的体明量は質に三百 【沙里院】二十九日の朝まで一週 沙里院は輕微 水ひき早し

水災續出

「観撃」は歌地方の雨景は廿七日 **載率地方雨碉**

総上海豊益は飯路上二尺原の速水一年の生産は十一萬三千個の雅定で で列北不通となり頭便物のみ辛う。取引光は京城、大川海水浴、天安

諸川童は総省水利幹線の駆け後流。 るるが近く出荷の岩である、この「日施銀を瑕葉に達成上的度中は駆防疾源で三百郎戸床上茂水、一だけに組合では非常に修まされて、は死亡した、道源生態では三山の安連建総し、上鬼亜郡行頭市」(一嶋十三吋)といふ葉物である、大日赤顔里帯が穴名総生し中間の安連建総し、上鬼亜郡行頭市」(一嶋十三吋)といふ葉物である。 「日施銀を瑕葉に汚滅上的皮上中間 一番側の 響かれる総生し中間 一番は路上三尺の漫水で自縁。 配の逆文があるが、「日に三千齢、「「扁側」都下江内画演選里に「 | にて鑑選、沙海線| | 等道路背龍里 | 禮川、大田等で溺洲方面からも大

特別列車で日に三千個輸出

を順べ財金廿一国を強奪して選走 人り短刀を握に突刺し作ら使文句

た、月下爺山名では手配型歌中

浮浪者狩り

16.万へ二人組の時常監論総が押 けつけた浦項密段に逃げされた

移入而長

排擊大會

星州郡草田面

金山一十九日午前二時四十分时 | 死に陥らしめ逃走せんとしたがか

圓奪つて逃走

凄文句を並ぺたて

附近で三日間の認隆雨量九十七 ッ人に達し廿九日もまだ徴雨が、と何れも『雨には堪能』の聲しき一である 味覺を誇る温陽西瓜

| 「大田」 世界と続近天的に示れて | 「現代配するとしてあるが | 日本では大田」 世界と報題してあるとことで独立人では、一番には、「日本では、大路の人で、大路通り | 「大田」 世界と続近天的に接受性 | 西瓜は牙山部総合では近に対してあるが | 日本では大田の大田・大路を持って、日本の大路を開いています。 | 「大田」 世界と続近天的に接受性 | 西瓜は牙山部総合では、一番の大路の大路では、一番の

名發生 赤痢患者六

器では月下殿重温館中

を行ふことになったの近く取締工作

那事ににらまれ、整脳の末逃肺さ | 展開するのでその脳では風紀収締

ろを馬山箸の松村、島蚕、田の三|

の食用街海岸を根城に露天生活を

色めきたち二十七日午後面事が別 で面協語質は、區長等の公職者お

即長城寇大団を聞き日的貫徹を用 よび有志一百餘名集合して移入の

一六日赤剛思器が六名健生し中四名 は死亡した、道術生態では二十九 【無例】郷下江内面黄源里に二十

最終コース裡里へ

よくしあす飛來

局を訪問質値を共陳して涼解を

と述びまた

趙明に入り二十八日に

万十九名を舉げ陳儒団として五名

様取りはかるつもりである の要望を入れ地元の利益になる ・ 取言は判つた、なるべく地元民

四名は死亡 剪飾同胞號

里は愈上三十一日に狭行されるこ一度氏で影響の理由は れた都市訪問飛行の最終コース機一訴人は八達町置文堂印刷所主統在 へれ、メッセージ、鉄辺供備がに ととなったので当では飛行場の手 |程里] 張鮮河胞親から取り戻さ | 干鑛金網氏を取調べ中であるが出

複されてゐる 通信社主幹

> 契約金として渡し陸立は年賦とる契約をなし内金三旦五十國を 文党印刷所を千二百回で買受け朴は敬育 通常社 別刊に常り書

七十萬貫を

道外に搬出

訴へらる

【全州】全州登察塔では月下全北「し」。「砂管連信卓主作や崩退はよび地段」へである

鑛山に絡まる 現職警官の瀆職

護者に申告、同者では直ちに高政 選者に申告、同者では直ちに高政 を派して橄欖したが身元等一切不

増き起した腳川器が法主低牛用迫 事的として一大センセイションを 用道焦黎耶高等跳號が巡覧部長金 繁部金基網(ag)にかくる収崩、平 味覺の王座

下海無職金伽達(で)周至承年(で) 展売量天のために昨年より数一ケ 響ご遊(主住) 小木瀬尺大尉が戦の職権政策事代は起訴以来平瀬市 月もおくれ事歌人を失認さしてる 等ご遊(主住) 小木瀬尺大尉が戦した。 そ、そ、長、長、 新義州府室井町鹽業金長器に到す城地(雪)にかゝる贈敷郷、この外 る極簡別節、平北豊間御等時面等 るが、廿四日よりの意雨によりこ と四、五日の中にはほつ/ 会兵 | 何芸音順よきものとして励盟長か 「平里」味是の王座陽信の結背は 松茸の走り 近く出荷か

といふにあり、要するに詐欺の解

有罪として公判に廻附

【平嬰】以川郡以川面所征の金融 | 別車が三浪市購より十八粁の地路 電船製山に絡る規範が派言の対数が成立した。第2人で 運輸として | 大センセインコンを 業、死遺は商組の上並水面(引き 響き起した綱川器がほ主体下署直 | 渡した

つて居る状態である、聞くところ 消極的な理解で、信徒の発配を存 散を命ずる事の方法には出ないが

【釜山】歴南夏秋屋の掃立枚頭は 一萬四千二百六十三夜、この収録

約四萬枚增

心に残るのは

開港博の仕事だ 在任二年三ヶ月

榮轉の土屋府尹談

つであるが、計畫達成のためにへて朝任することは心臓りの一

貴金屬專門泥

を作い入場を希望するものもあり「七分七㎞の増加度悪である」
ナ彩を響通堡板に入れなかつたと「の二英二千六百十三枚締立に出て によれば信徒中にも次第に疑醌し一葉想は一萬八千石と見込まれ間年 も効を変せず、當局も積極的に胖 態度依然として強硬で必死の陳髆

三萬四千枚慶南の掃立

年齢四十歳前後の復鮮人男が死ん一旦絶えたものらしい

「平脚」廿九日明平加路符合家に

路病者が雨のため同能に入り込み

平壌驛の怪死體

至もつて見られてゐたが、當局の に就いては然のほか一般から脚心

部の本府當局が間後の彼等の動向。やらな状況となりつくある模様で 後の情況――取締成和方に配き時、も出来て来て今や當局の期待する

【全界】頭根に喘く寒天欲のその、、気苦局の損寒で膨起をするもの」と順る臓臓に飛びを誤つた。

| 馬山|| 本語 電影都電子面加倫里|| 八日午前七時ごろ馬山電三浪 連行|| 成してゐる [馬山] 廿 では主事以下 中であつたが二十九日像定終結、方法院小様像被判事の手で取調べ 有罪と認定され何れも公判に独附が現れるものと陽德模範杯事業所 では主事以下五十名の従業後が得

夏の夜の慘劇

たが當面の人土屋府尹は亳色を湛

を承けて行数島域の擴張、幹線三ヶ月、その間大島前尚尹の後一昨年の五月着任以来二ヶ年と一昨年の五月着任以本二ヶ年とまだ公司に送しないが差山へは

影響の報は所はに一大衝動を見へ

富能山田邦の大郎和称監督局長 【釜山】本府の人事展動に伴つて

情痴の殺人と口論の殺人

加害者は二人とも捕はる

間

―鎭南浦スケツチ

早くから手腕を認められた人だけ 福田中學から中央大學法科に思び た人で明治廿八年瀬尚縣に生れ、

よ重厚を加へつよある人である。

昭和九年五月大昭紀が監督局談室の大昭紀が記督局長端本修三氏は

大邱」今回本府部部派長に窓峡

謙譲に喜びを語る

藤本々府會計課長

と共に初代監督局長として死任し

その一サル目が十時頃「世間窓のあまりに売酢精を振って「窓日郡鮮光面上正町荒甲様」では、大郎「炭綿の夜を彩る路殿」窓「い器を負つてゐる瑕碧に殴り合は」その一 同日午後六時頃

に御用 | 問題を打ち腕を囲がらせて | 同道な接続でしたが関もなく響的脱近接近 口鑑した場が脱端脱で金の頭部を逃走したが関もなく響的脱近接近 口鑑した場が脱端脱で金の頭部を せ憤滅のあまりに洗液機を搬つて一迎日郎神光面上直路浜甲植へずし

大阪市•大仁本町 徐武 今邀化學研究讀

▲立農務課長とく降つたれ、このは頻繁、長趣代水電だ、雪解とれて資内・駿月水不足は完全にしい。 人騒がせ犯人

日午後八時現在陸雨は観いてゐる。甘七にはり番千郎坪が流失した、常局

発生に早まな思を職派はした、成一

間威
第一
皿に亘る
存記
の
応雨
は

威興】陸つた(一世六日から三

は大喜び

〇四沙里の蘇黙を光想人李萬県の【沙里院】太難な人騒がせをした 沙里院へ送致

即日神里院景派器に引渡された

方面へ手配の結果立題先資州で二

高。

の關係

過食・脳童等で、加が織り 間間が悪くなつて、高齢陽 臓能から図の標な症状が表 はれる。こんな人は同時に 概念・便動・腎臓病験にはかりでなく、煙草・関心能、中風の酸因は か、顕述館中風も派、酒から起る事は誰でも知

のむ人は〇〇が弱いを気は、使用心臓などの地震に懸用したのか

何れる血の濁る爲起る

| 京道館大では扱治し継いか、複批 です。之は如東的の今米・帰野限士 間力が減退する。 の分泌にも欧照が起つて、急選で、以上の結論から生れたのが、所習

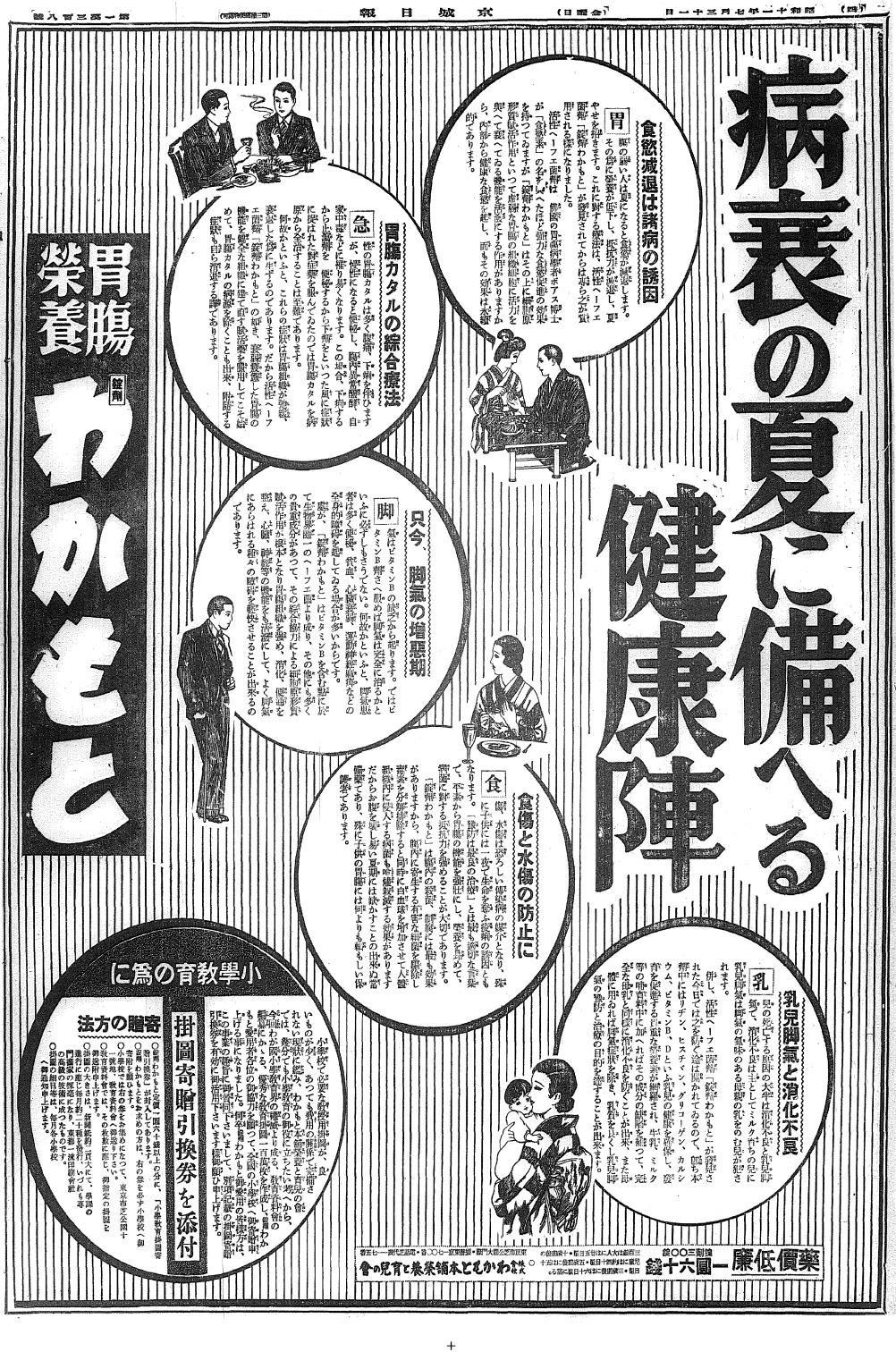
リキシンで配後の大振除をやれば

マキ、メ強く、永もちのする點で、イマツは液体を で液体で遂ひ、喰べても誰でないから、家畜や家禽 ツはごこで使つても超對に安全です。 ▼液体は引火して、火事を起す心配はあるが。イマ 17世は断然便る **嫩穀虫劑と段違ひ!**

▼イマザの容器はその優、 接別器の用をするから、 液体の様に、 特別の接布器を買求める必要がなく 鄭取粉別にあり南京虫用(赤幽)

要者にお月見得することになつた 張里外六ヶ里を一丸とした高州市 【清州】本等設立された四州面部 重機性の結果成績はかなりよく 七十萬貫の代金約一萬國が地兀に して二割を起引くことになったが 都に質で振日取り寄せこれに基づ 道外へ搬出することとなり相場は 頭が表彰された **発馬一頭、超果 よの乗馬一頭が** 民城市

内南砂市場における相場を 契約して本夏産西瓜七十萬貫を 左の事項を決定した に顕する詩館の打合せを行ひ大體 あつたほか挑剔法人競馬協問長か 出荷組合では鳥数院自河中野田 【平第】第廿師融の府内馬匹檢査 は理事資証を開き今秋の大競馬 秋の大邱競馬 二頭を表影 三、十七、十八の六旦間とし、開催朔旦は十月十、十一、十二 八日午即七時から第七十七職 平壤馬匹調工 10で忽ち全滅! ▼毛虫・あか虫・油虫なご庇木、盆栽の害虫▼犬猫牛馬、宗禽のダニ・しらみ・垂・羽虫▼蠣・南京虫・蚤・呆ダニ・油虫・蠣・うじ マツ蠅取粉たけを使って居られます。 *メは弱いので今年から液体より黯然よく。軍では、今迄液体殺虫劑も一部使はれた でる兵隊さんが、闘や南京虫の襲來はイマ 八段さんも インジノー 安心して御國の爲に盡されてゐます。 (全國樂店にあり)



ませんが柔道は気身のみをやらせ一夏代みの観賞としてはもつと自由の信託――勲章はくはしく知り 時長校長――薫真は勿論といが

に陥いてるますが

東直はいかねと問題になったやら 仲間以長!――内地では幼少見に

思います、剛毅と先生の注意があ

総規制質、続でないと外出は出来一動の時間にあて、気しいと思ひま

それから中型校は

花園校長――夜の外出は窓上し

の跳躍を出してのます

がため夏代み中生徒が外出を図苦し

中川・野体みの運動として趣味

|自然家の題りで深るやうにたるの 野へ山へ出すのは心配ですからね

て在意をすればよいと思ひます で効果はないと思ひますが

が競技を作る野外の

伊藤校長――お互ひに読ひ合つ

由採取は質成出来ない、女の子を

一女學校の植物、選

れば英道はよいと思ひますが

学校三年伝から柔道は大丈夫です ます、作し総国ランドリ(取組) てるます、京臣の森さんの据ちや

も質様でかけめぐるやうにしては 体みの跳艇としこれがため野も山 な天地の中でやらせた方がよいと

味のなかに禁しく送らせる、家庭

限り活着かれ来ました

に申上げます―― 一般財政を知る

家庭ではこの休み中特に敬道に意 度四、七度三の見量がゐました、も厳温しましたところ七度五、七

を頂戴いたしまする」

あるから、さつと立上るより早く

と見詰まったが、緊切の正則で

欲にかざりますよ

でせる、手近でよいと思ひます

いと思ひますが……去る二十三日 皮以上が紋四頭もありました、こ

主、院臣の共方処きに騒響いたす 『飲れツ、我いやしくも、一娘の

と云つた。短気の正則はカッと

福島校長――夏休みの御師は水 岩井夫人― 水流は如何なもの

思ひます、植物や脳虫の採取を夏

宇町田さんの城ち

とになつてあます。こ派列のやう「ます、寛源年島の原籍を監がだ御「糀の角力、長江曲部をつたつて貝「鍛さん家族づれで献しい元山の京」ございます、自から九日まで倭紀の通り元自控。中井の出張店、関節屋などあって りキャンプファイヤー、大人もず「こゝに郷まる人達へはみんな愉快」によろしくとなる。

機能しようといふので本社では三 米ますをして日州語の既は財も三、料部ありません、村の名称、村祭 だり、大人も子供も、男もなも、 かれ、親叔な生帝によって身心を一には配対國院部で青田関で所も出し綴の高れ即られない樂士となるに「ユースを編めて村の萊園を銀行しのがれて、大自然の本ところに指「武師は申し分なく鑑つてをり、村」は家族即れの神経地として戦す艦「舟域な、その日その日の銀臼い=地種を存けるやらた蛇の都質から」に総務がに寛命一の殺しい淫逸で「道の林園に聞く本述のキャンプ村」指い、仲よく書まで調ぎ出しての地種を存けるやらた蛇の都質から「に総務がに寛命」の殺しい淫逸で「道の林園に聞く本述のキャンプ村」指い、仲よく書まで調ぎ出しての地種・

漫案新生品

ナニン

メノナカへイレ

吸収が盛んだから喫ー、完良時には撤四の 七、別数してゐるとき 六、未改年者は奥は口 人、ニコチンの影響が はいけない あるかない の様子で出意する 煙でのみこまれと 日いく本と決めて 度の進まみやうに

然地十級を職へた らせ食感を探ふ、神部

まぬこと

楽器はつぎのやうな

放弾するのは夏である

野する変傷家にとつては自省到達する、だが夏の母さで衰

右関係中にいく分あるわけだ して以て強めるに足っものが

死の都から逃れて

海濱の樂士

キャンプ村餘與澤山

はならんといる結論 リやります メ…また肥料は低年五月5日間かる り吸力やる水は斑と根元にタップ す例方水をやる時は根元だけにや

つまり、煙泥を喫つて

よい所へ出し朝戦二回水をやりま

--一週間が過ぎますと日間りの

明用せぬこと、ベ

イブの際にニコチンがとら

ふ方は、まづ届さ五寸の似でした 真相の 銀糖を育て ようとい

> 合 **E**

> > ノヤシカツ

かな小砂を八分目低人れ種木を配分低低に敷き、その上に目のこま 合し、題に一概に砂を入れ植木の 砂元を聞くかためる、さらして植 ら目の荒い川砂を脳にかけ、約五 | 黄色になりません(京城天野彩泉 れておくと狭して残になつて強か 入れなければいけません、室に入れる脚塊で形は温部よりも部に 4…また杉の類が見になると責色

(52)

シタへオトン

小學五六年生のために

こへやらハッとすることがありま

それはならん、日本朝は滑音公上

アハッターと訳かれて

『早く返事を開かせい』

促されて

『ナニ日本剛を臭れいと申する。

家秘蔵の日本剛を頂きまする。

と云つたから、正則が

る。しかし要題の種ではなく御路

長门の削へ出て

『只今立民りました』

『檀を釈迦いたしたら郊屋ります 次万、雅刀、億か何なりとも

型め」

名かへた日から一盟間位は日盛に

日本にはこんなに い鐡橋 高い鐡橋がありますよ

|ろ随きて來たころに長い総稿で、一の所に來ると、思はず、願知もと|

なに高い所にかけられた影構があ 長い鑑儀があるでせう、またどん かかつて居る川の名を長い限にあ これからしらべて見ませら さて日本中には、どんなに 日本中で一ばん長い課題の

灣里) 「一角 水浴場=水型監練」 ☆イラク 日まで本社事業部(電本局一一

の水と十分の勝画でゆつくり窓込、は脳幽二二、一〇〇、〇〇〇ガロ 大ツの厄丁目を後く入れ、極少々 ト版 a ・ こ、・))・)) が 瀬子をへみつきのまゝ墓に五ッ 三四年の後半の数ケ月,イギリス みます、おろし生妻を添へると一 茄子の丸煮(おろし生姜)

に丸原の方が一人風味がようしう。〇〇ガロンより少くないとのこと。原ようしく、新鮮な帰すに切らず。ろが、昨年は一四三、四〇〇、〇

せんか、村の人は皆で八十人程が日キャンプ村へ行かってはありま 八五治)まだ申込 学でさい、誰語「路にらおやくくしてゐるのを短縁な複様もお聞へします(以真は大」けてゐます ☆カナダ……オンタリオの玉器 コドモの世界知識

時が蓋点を喧出して毛器が舒直線オンタリオの取るところでは抑励 イギリスがイラクから石油を整 ンを個人してゐたのでした。とこ してゐる量は磁分離山にものです

天龍川間) 3 石幹川(一)上四(二二)九米・東海道線中泉・ から、これを置はす語には行かれる り採縮いたしたる大切な品である 『朝けお言葉とも捉えませぬ、昭』 と云ふと太兵衛は答を正して、



故、手間は飲めぬ西をも頂殿とし みの品を與へると仰せられました | 『志れ人りましたが、口上を述べ 罪共日本間を頂戴いたしまする。 品なれば、お飾り申上げます。是 ならぬとは御卑怯のお言葉。他の た。然るに、今に至つて日本間は

然、心の羅睺は郷道によるべきだ。ますか が、心の羅睺は郷道によるべきだ。ますか、質を歩くには匿りますね

中村―――外出の時間はきめて居 | 何ですか

意外な高温兄童

七度以上がなんと四割

類山氏──叙道は、基本動作。 早班質行させてはいかとでうか

一剱道は、茫不動作か一種原氏――

どにまいります時など

魚釣り位にはいくで ですな

出されてなくともこの質体みには「がりはしないでせるか、魚釣りな」と興味のなかに置かす框架の時段「よいと思ひます、三十七度以上の

|校長先生のお説にまづ賞成したい

本側に限り拠へる謎に行かの故宥 す。然らば御話語なざい。何なり 『イエ他の品なればお願り仕りま には行かれ、他の品を飲め」 遺にすと仰せられましたが、日一 は正則の聞へ何しに参った。便者 しましたら、陸歴せいと仰せられ 『弱だ恐れ入りましたが、彼は、か 叱言を云はれて太兵衛が

じ臭れよと師経验になれば、手町 | 飲み要実として名代の日本側の槍 さに口上を思れて立民りました次 を採設仕りました、あまりの協し ましたので振ろなく大盃にて酒を 斯ら聞いては施石の長賤も、怒 (の次第……盃を受けぬと申

『陰影が出来ぬとなれば、日本剛』『酒に郁つて居れたと申すなら鬼 受けたとあらば宥しつかはすい せぬが、天下に名代の日本間を申

> 物を解消し斉春英の若肌を割る お化粧下地には、日ヤケ、吹出

ずに立民つて参りました。 「何と申す、口上を述べずに立思 と言ったから長畝があきれた。

さに使者の口上も励れて、そのま てウムーへと思ってるる。太兵前 『オ・太兵御か、口上の趣きを由 ト中律の城へ儲つて来ると、 は槍を押し頂き、あまりのられー ではあるが、 粉形通り道に に聞けたら、正期は何と申した とボンと太兵版の前へ投げ出し と太英衛は年伏してゐるばから

気みの品を遺はすぞ、甲門か成は

『うむ見事に飲み乾した改英」が

す、早く掛つて跳れり』

島伯

江正 . 美**鶴**

泌機能はビッチをあげて圧盛活機になり、額か ます。此の際自粉の微粒 らは汗、小鼻、頬の邊からは脂が盛んに分泌し ギラつく太陽ムッとする氣温の上昇に皮膚の分 着し、

又汗脂を吸收調節と 夏こそ自粉の選擇が最も大切な時です。 ない限りお化粧崩れの慣れ みは残れないのです! する成分を含有して居 丁がお肌にピッタリ密

タリと密着し、理想的に レート粉白粉の精製され に微粒子はお肌にピッ R

全に防ぎ一日中爽やかなお化粧を保ちます。 収調節成分は夏のお化粧崩れ、ムラはげ等を完 れた最高の品質を誇る優秀品です。 合ふ様多年の經驗と科學的良心によつて製造さ 秀香料を配合され、日本女性のお肌にビッタリ 色は明るい流行の近代色、 お化粧でお悩みの方は一度お試し下さい! 代性の方、脂性の方、自粉ツキの悪い方等夏の 記合された
汗、脂の吸 匂ひは飛び切りの優

色白・ルナーオ・色気濃・色乳 鍵の三色名水・蛇玉二色各段

心維持本館。東京。平島贊平商店

キツな事見 色な楚清 ひ匂いし床

Ro

罕砭

(15%)

(智慧是

說明實施里

薬は治病の第一線に立つものであり、その 品質の純正なるべきは申すまでもありませ ん。三共の製品は多年の經驗と完備せる大 施設の所産であり、その一々につき嚴重な る檢定が施されてゐます。



E*064: ',B 岩原町125 阿莱尔里 9 O 所以的理例,在推翻。 E共化、副整额集E L T.R. 即 古湖台区 上界的始超 **斯**類化影才 3 原因的**健**防、

三共の薬品の定價と簡単なる。 記明とを載せたる册子 三共の 薬品」 あり御入用の方は此新闻名 御記入御申越下さい服呈致します

東京市日本橋區室町二丁目

三共株式會社



大人の結核は小兒期に 感染した結核に起因する

楽に對する抵抗力極めて弱く栗粒乳兒期は一般に體質薄弱で結核感乳兒期は一般に體質薄弱で結核感乳の結核の素地をなすものである大人結核の素地をなすものである。 核発疫を受けてゐる爲死亡率は低五歲以上の小兒期には一程度の結 小兒期の結核は比較的治療が等閑 るものが多い 結核或は腦膜炎等を起して死亡す 蹴するが初感染後病菌が肺門部の

ルギーを補給して健康狀態の維持抵抗力を强化し日夜消耗するエネ機會を與へざるは勿論一步進んで 結核が腱々見受けられる 培ひ身體の衰弱を防止して發病の に極力勉めばならぬのである

ルブルトーゼを服用して抗病力を核の嚢病を見るやも測り知れない核の嚢病を見るやも測り知れない以上の如く抵抗力の滅弱は何時結

「呼吸器病の養生法」 大瓶 五年 金四 圖 三班 金四 圖 六

ተተ 超越

超期 血压 压压 型 种 動 增額 進血 形點 翠味ブ キナブル アルゼンブルトーゼ jı F ゼ ゼ 大小 大小 大小 大小 紅瓶 瓶瓶 瓶瓶 金金 金金 金金 金金 三二 三二 三二 三二

には滲出性肋膜炎及び頸部淋巴腺にすることが肝要である又此時期

た時 或は他の病氣に綴いて發病を維持してゐたものが體力の衰へ するのであるから發病しないよう

町門小西府城京 町本區橋本日京東 町修道區東阪大 店商吉友澤藤 社會式株

「債を所持させよ 労頭から揉み 口割れを演 が大きに では三十七回で で大き駆は買方 で大き駆け買方 を展別されて 半四十銭安米貸六 五〇〇種五〇

+

道院の諸先 近して下さいます

ツ製 ワメ . øš 石夕

舖本鹼石ワツミ

銅

賞製賞

Ō

銀

副特

賞製賞

大

形 文

金 副_特 實與賞

大

大人方

資品

名

丸 見 催主 店

小形ミシンの中一和選定領所意、時計付インクスタンド、水彩騰具へ 鎮・一・倜・宛 在學校に對して 一種選定御膝意 旗一旒呈上 への賞品 選定御経営 個 宛 五百名 名 宛宛 院 道 援 東 B | B

個宛

學

形文

中一種選定師

個個

Ť

吳紹

製

大

國



熊·朝鮮殖產銀行 一丁目百四十番地ノ 有 賀

地大阪に支店あり 豐





出 士 司 中 等 等 等 等 等 分 等

銀粒

仁丹 (音五十粒) 藥

学型は過去 学園 會商明泰龍 所張田城京 八一/和金剛原 第一〇三河城市 第一〇三河城市

器

今井田總監の提唱により

來年調查委員會を設置

長抱負を語る

卒業後参謀本部大战、陸用省川事 とがあり、朝鮮は朦朧長にとつて

曾事業を强

年度から各都市の

ハルのため便宜を討ることに

で数ケ所に増設して、高引こ言 から要望されてゐる

【新京三十日同盟】補出國政府は「れるのが脱別であつたが、今回は

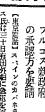
政友の國策進言文

都市の公益質量が内地に比べて数

の内閣は依然一週 「思の版況を撰」即令はを位献直部附願に萬金を期【マドリッド卅日間盟】スペイン | イン政府は俯瞰の命道に新たに軍【マドリッド卅日間盟】スペイン | イン政府は俯瞰の命道に新たに軍 育都附近で 一大抗争

けてゐるが、革命祖はマラガ市攻してゐるが、革命祖はマラガ、セヴイリア、サ

|東京電話| スパインのカバネラ 政府山も続く武器不足を作成し の承認方を要請







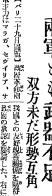
型する國策施言に就て、過股來版一局の企詞する國策に関する政方面

|進高又を子交し、之に雕城して欧|

昨日總務會並に幹部會で承認

質部において政務閲覧館の題间に

ラルタルに乗込み、決戦を前に自



けてゐるが,背部マドリッド市附 | してゐる、一方革航軍の總部令フ

「頻結政府軍との間に一大批戦を「ラルタルに乘込み、決職を間に自プイトラーにおいて革命軍四萬「ランコ駐軍も赤モロッコよりジア

日午前中に張田首君を新聞、國策」四、社會政策の得及上、午後の韓部韓に助師承職を注、一、「清朝史の個異上、午後の韓部韓に助師承職を決」、「清朝史の個異上、午後の韓部韓に助師承職を決」、「元 清朝史の個異

選擧制度調査會に於る

ける既田首相の接頭と日左の如し 法令は昭和九年に改正せられ今衆議院院議員選舉に願する 首相の挨拶要旨

> ス宮の際任に関し三十日間**形**質で 「思いた的」或な奇では田澤野林

| してゐるが、來華度に於いて各直 | そわによると現在の耐能感情百三 | 肺療性三十九名を四十二名に大地 | に肺し破溶調査を続じてみたが、 | 蟹が局では各職調生脆減の撥充、 | 々立陰殿の宮職を敗止、道立腎院 | 十二名を一撃百二十七名に、驟輕 | に瀕分布疾應範に埋滅量認實など

脱及び其の出版所に配置するこ 平原、推山と全郎十ヶ所の垣下湾

二十九日衛連以来これが報告を贈

としなった、なほこの問題以正常

且下鉄蔵室に廻付中で、可及に

かに質施を見る習である

る廿日から正兄所を開設、総日廿 舞めて響通気校三十では、産上置像事業に着手し、去 き、十歳から三十

に ・ なほ単子ホー あるが、既に申 あるが、既に申 が、既に申

Eva

クレーム

を希望してゐる

御會葬御禮

友親莉

人戚森

同同市

京城瑞麟町に新政した遺鮨選保部一る一日からは脱っ煌御將智留を開

託見所や婦人の教育

鐵鑛資源開發

官制を改正し醫員を大増員

政友總務會田邊

農村護院生生中央委員會議會は二十八日間場官邸に於いて明朝さ

農村經濟更生中央委員會總會

院製法問題委員會、能に同政府施一ない、憲法問題委員會及び政府

一級副整委政府はアマゾニア政略の るか今のところ。発然見渡しがつ

のである▲恋

・サム史の所名 設置の必要を

を想いた。

新二研究

ン・デ・リッ

省ではいして

***10%**

あしろい

共贩會社創立 セロハンの

別に設置して取りる▲星龍の経成の経成の経成の

で見よべきである。世代の何上は寒

元に脱光と新鮮

1,7 貨物適度の離 一英の児童に對

にも影響されぬ

夏く 大膽な姿態に

EY 33

装でも……ぜひお忘れなく。 お水滑の場合は勿論、洋装でも和 日の新らしい化粧の常識です。…

ければならな

ブラジル北端の肥沃地アマゾニア「院本傳輸に報告し你る殿取りとして、図的安全委員館が何時

一審議は進士丁

氏慰留を申合す

軍とも武器不足



太平洋會議に臨む芳澤謙吉氏(野児野

Ħ

邦枝完二 神保朋世

引配き職案 議決算案事 窓の性に より観明、直ちに砂岩質証に入り (牧を脳融したが、取締役質を既親果一銀行器質は卅日午後一時 | 取締役額長誠に腕する定数数 入つたが競査役自用優比が監査製し成業級、泉産派、駅立役李升明引動を提案。基決算条本部の件に「り飛出して顧繁通り可決、取締 大様主との懇談質内容の報告あり一説出で午後七時五十分休館八時 論争十餘時間の記錄

出票所 居

創立明治参拾貳年

全名 酒

開かれた新例

佐官級異動評

來年先づ都市からはじめて

非常に好成費で、本好机會像の「「能力に握」「トンピアに貸出金額の回收率も内地に比べ」管画域所は全職くスペイン 将來農村にも及ぶ

事態を解脱し何分の措置を誇する

|佐でも霊饌長になり得る新例を明 | 萬工、大阪尚事製板など融祭の上

山砂大佐が掘せられる例であつ 今回から人材本意で新参大

いたことが先づ目につく、即ち杵一八月五日馆帰京の設定であるが、

我大量移民に

それである。第二に目立つのは無

運動を起し、関助なる半島心

行ひ、興に朝鮮

査定も終つ たのでいよこの根本形主歌戦の

祖に對し左の如き陥力方針を言思

職務年限延長の主旨は

〈明年五月成第一回の調査委員



既に右軍艦栗組水兵一萬人の夢集 艦二十三弦を建造する程定だが、

既府は一九三六年末迄に各株軍 | 昇松の僧は原案辿り可決、静伝文

ワシントン三十日同盟 アメリ 昇松に伴ふ定気変更の作及び支

米が水兵を

行つた、帰處分案のうも微量質 職案利益金國分案に開する討議を

も敗倒したが開倒以来質に十時間

◆馬那英俊氏(加山野傾局長)按

北尾沿大郎氏

長東上

丁分に至り体産となり四階半期間|

一張めた、大使は更にたて日本官 有用外相はユレネス大使の反省を 米の主題を継返した、これに到し 月田外相を訪問

(であるから回答次の何分の領と) 削九時より重線時報においては、且下モスコー政府に前側中 削九時より重線時報においてにあるから回答次の何分の領と) 削九時より重線時報に対しれた群層時間報に関する問題

がった。

先出記了、〇 製師工 不 種 題 歌 題 数 不 種 題

【其他工業用廠綿絲子縫絲】 帝 政 製 絲珠式會址製品 帝 政 製 絲珠式會址製品 來式會址製品

市况

麻布。マニラロープ。絹紡細絲麻絲。綿撚絲。麻綿。ミシン絲

こて之が取締りの緩和方を要求し

施士配 る力月末ロッ

















\$ 疏 2

が、明れて解放されたことに関切のことである。その際定の係物たるや無限の三十五パーセントと云ふもその新続で加来的の曖昧力は、 一 本 海 を 脈 すっる ドイツ 海軍 カイス 乗収の銀の下に水い間味噌したドイク産単れ 一九三五年大月の突暑液温湿によって、ビエル

つ、大工組織の選洋電子へつ、一英朝の巡洋艦が二つ、人工戦の履逐艦が十二、一英六干甘五組織のもチエランドをタアドミラル・ジェアをタアドミラル・グラフ・スピーをの様な一萬明織の最齢が三つ、発

電中の二英六干曜般の戦艦が二

動者接頭の時代に活動し、チェスはおことと らく死後十年なり二十年なりの後 對してもこの感がないでない。 歌 を可能する場合のあることを知ら に、チェスタートンが語き返って ことであるが、チェスタートン ことがあらう コリキー 子類を影解した。時代が

のである。個優哉の一人が、朝鮮で して融麗はと見れば一座が三人荷 撮して服でゐる鐵道の局級很人が その列車の中に二人分の座艦を占 から鮮田瀬祭に来た歴盛が二等川。 京義線での一體観である。 内地 に犯込んでひどく混み合つて居た

鐵道萬能

なことである。 物と共にぎしくくにつまつてゐた あたことは、

ひどくわれらの

神經 酸道風能でおすすた」といつて 外人客の待遇

るやうである。ところで、それを 別館でも同様のとがおへられてゐ にうすくやらねばならぬ! といふ するに「外人の機械を害はぬやう に持ち込んで取るので、これを何 らの客人が荷物をやたらに一等の 内地で外人観光浴がふえ、

金篋道及日本人に動する価壁館院 がが不當に荷伽を多く持ち込むのアベきでない。 それよりも眠ら渡 **窓合け容れるやうなサーガイスは** で姿や類がが圧形の組無理御尤も 世界一であるといふことを示すべ **感説においても、規制においても** 除けるべきであり、日本の鑑道は やうな日助が見えてゐるやうであ はない。期別辿りびし のが、これは少しも国産すること た機器と我像の根拠であり、 復歩が近地国においてほし来

っても、外に行っては伝外植物な 米文明人は敬証が進んでゐるといてやる態度に出るべきである。戦 非視と無規律と不道徳とを基础し供であると見て、あべこべにその とを取てする智能があるが、 き期間でこれを歴史は、いかに

全北ところぐ

11

他

田林儀

モヒ患者にラデオ體操

の将來は水

の並みたる症状を不時の動物であ 離野生は亜松繊維、素質整質な 製品の出来ばえが上来であり、としても指導して、腰村に新生面 れらが如何にも合理能に運んであったいゝところがらる。外人の機 品が、ぎつしりつまつてゐるのが、の上に纵中せしめるといふのが指 事を遺骸した離年が膝村に贈つて 々ある。しかし、謎をの事骸を寄っ酸とというところがらそ、砂髪鶏の心を強くする。 頭の做木方紋である。 新たな腰梁を緒介もし、また幽翠 量し、無山の野米を寄へると、そ 製造とるのに競々とする値がらそ、砂髪鶏のやを倒くする。 がらず、とかめ立てられるとむか「工、柳畑工、水工の三つ を正常し」ある。「近数の行」である。あら「既なる前業推算でなく、正素とし、近けある。この数け自分が悪いに 酢田に腺素無難部がある。 籐細一は、各員が至く無言であることで しての仕事であるからであらう。 **催けある。この難は自分が悪いに** もおとなしく過ちを正すだけの歴

女中が二人四人分の形践を占領しな中が二人四人分の形践を占領しく総造の高級役人のあり、一方には平南方面に軸代す

しの時期の子供に玩具をゆだねる一 それ目母が建つてゐます 似た玩具が勿避なかつ

神は鳥の翅をむしり彼らしたやうだ たら配償でない玩具を一醮として知られたこのハリウッド HERENTERIA CONTROLLER TRANSPORTE

との連繫のほどを思ばしめるもの一ひが張つて、二進も三進も動きが一 聖らかで華盛な色に魅せられて。

| 正まいか、もと不動合でありはし | 起るにせよ、航空の調査と共に飛 | ちいや嘘なしに捉まつて来て、ヲ | 地である。平地には田郷がない。| 部山としては、規模が大きすぎは | 立が緩膨するにせよ、大小工事が | は樹峠をしてやらぬ』と。懸惑た | 由をきいて見ると、この方地は山|

| 田山の『水』を以てしては、折角 | うしてたうとう全型器を治癒して行場が設けられるにせよ、今日の | デオ部最をやったものである。さ

本所の評別作業中特に注目すべき一つよあるといふのは、確を打ち込しる。ものを認識して据るのであるが、「社文が経く、月に日に好謝を加へ」を折

を折くといふことはよき位でおあ

といふやうな大人本館の教へで、「ぬいて作つた首衆室で、丁度おん」・ジだけが後光を背近つたや一種つのは七八般は後で、勿難ない「人は、山芋た山の作の一つをくり」の書、でも、関連は真脳で、 でなく、暗壁な成長力が一時も同 が、その新しさは常に新しきを表し次々と追び求める い意志の駆れで、一つの玩具の新 める語に、すぐ古いものになって しまひます。これはあきつぼいの 所に停用せずに先にくく進みた - これ 至証 (いか) おって惜しいといふや いふ大野外音楽場のハリウツドボ いに謝足した後は、次の時間に 渤 「にしてしまつて勿避ないぢや |人のやうに分りはしないのです らた、鞭雄した微胞を | 1ルで歌ふことになりました、こ | ると、金飯のやうな何姓人の指手もして惜しいといふや | いふ大野外音楽場のハリウッドボ | とどろく胸を離めてステージに上 けでも小児の特性です。見の悲惨力を耐たし新しいものを、まぜて小児の生活を期長させて行 しいものを異ぷのはわしの特徴を知つてみれば、つまり小 時分の玩具の目的を見出す概こそ きませう 夏の思い出 朝食俱樂部

オルニアの頭で四点人をいれると「鍛碗でいつばいでございました。 西米利加カリフ つて雑誌に立つ歌び……たなもうごれもしません、一九三一年の夏 ポールで、謎初の日本人の夢を提高れもしません。 ルといはれて居るのでこざるます。私の方からは聴衆は見えません。 のやうな形であるところからボードに関るく嫌いてゐるのですから「著者が在來書

として知られたこのハリウッド | ラの耶郷師を殺しはじめました。 | まく、日ようでは、カルデに燃として知られたこのハリウッド | ラの耶郷師を殺しはじめました。 | 中央に対策度、カルデに燃として知られたこのハリウッド | ラの耶郷師を殺しはじめました。 | 中央に対策度は免疫が、東ボでは燃として知られたこのハリウッド | ラの耶郷師を殺しはじめました。 | 中央には一般に関係及び策及、カルデにといるできない。 日に入るものは、鏡のやうに宮 かつたやうである、その後方言のやうな星ばかり、彫版と云つま 土 本地に埋れてるための様々をり、解秘と申しませらか、形 の図日本の面目を利用し中にはの物でも、 はい気操でしていました、 能 く起源を置にもとむべきもの本行を かったできた環様で、山きた山の が選集し得大星の利色を身級の音 されたやうな環様で、山きた山の ら道集し得大星の利色を身級の音 されたやうな環様で、山きた山の ら道集し得大星の利色を身級の音 である、大きは 後方まで返けよと、壁かきり私は 天文図垂集が本書である、なまれ 微かました ージだけが後光を背負つたやうな

明治文壇回顧

・ **少女 信楽部**・ (八月)
・ (

ぶり 9.9

三 五十錢 卅錢 一個

主効

等 常 化 傷 り 像 の の 良 り 服 傷 食傷·水傷

ははは は は は も く だ り は た り は た り

胸神乳リ筋ら過震 電影のコリカス 痛リス痛リス痛リ (價定) 金五十錢金三十錢

本舗 能 渡邊輝網藥房 振 菩 東京 四六〇七番東京市麻布區透町二十一番地

全國各票店にあり

程でゆかれる海岸などで減んだの の古城でルチア田配をうたつた時 の思ひ出ですが、伊太利のミラ 時はロスアンゼルスから、一時間 も背景もよさはしくまことにロマ な第分が致しました、やつばり夏 ンテックな取象を受けました すが、このときはたしかにそん 即州に滞在中は、音楽頭のない

線は何とあきッぽい子供だらう。 大人の考べてある気具で、所謂本一分にはこわれてもよい元具をお題。ざみました。面目かつたります。傷薪しいのを馳 気臭の復価ではありません。大人 (光) れでもう奴と表鏡低に せつとも人を惹せず傷でのこうに代かあります。傷薪しいのを馳 気臭の復価ではありません。大人 (光) れでもう奴と头鏡低に せつとも人を惹せず傷でのこう ん。こんな高いおもちやをメチャー面白さや、遊戯版な興味なぞは大一化のある玩具、しかも丈夫な玩具 でれたも気器が過ぎるのかもしら、もの、鑑型・選択的なものですが、へなさい。但し玩具を暗から端か 「財目よ、もら買つて上げませ」な生品ですから、「難様である故の」りますから、動きのさく玩具、機り7次、おもちやを嬉してしまつ。 通り、避びそれ自身が極めて展謝。増長させる悪結果を米すこともあら心配したりします。 四二成 てよく元共を続す 見にとつて、益償とか群項とかは、嬰ヘ郡るものと言へます。 から五大総にかけ (壁へればよいのです、この娘の小)配用で、子供にとつて真に幸福を ら、こわずといふ性質も使災性をリフォルニアの名士選で組織し 一ざいます、朝の七時頃はじまる 一で、各自仕事に就く前を、たのし ざみました。面白かつたのは、 も愉快な思ひ出でございます。

興へ方で、これらをいろくへ取り でテーブルスピーチをしたり、 ム・エンド・エワグ(ハムと卵) いふ低楽部のうたを合璧したり

開は、我國等でも大いに実際 愉快に頭食をとりました なのです、大戦な思ひ出です わたくしの夏の持つスウヴェイ いものと信じられました。以上が からいふ健康で無邪気な社交機

豆回書館

日本の星

認識でいつばいでございました、

野尻抱影 著

との巨大な歌響の宴の

確認さを使は楽しんである

今ほんとうのものが生れると云び さんな上。ことにはえらい独放 藝術は無我の境に入るときにの一般

地である。平地には田凞がない。 書院) 地である。平地には田凞がない。 書院) ・ 一銭、東京・神民・東京・神代・東京・東京・神代・東京・東京・神代・東京・神代・東京・神代・東京・神代・東京・東京・東 の視面に下くきると、、のであり、酷を更に小意化しってゐるのであるから、職勢學校「附録から「眷する 少女俱樂部

子供は常に生長する

しから

ムの海岸にはオットセイがらて、

く慰覚をとり、一日のエネルギー

い、駄目よ、もう買つて上げませ

をお興へなさい

ic 痛腹·痢

からだを 大切に致しませう

元氣で暮しませう。

疲れ

で願る大好評で願る大好評と に妙布は最も

の常備薬です

汶山平野は泥海

水深九メートル八に達し

市街にも危険迫

すれば一貫再級の十島五千貫まで「好貨性でこれは昨年間期にむして「彼に破壊され何れら駆棄・五國年に於し三領堵、本年の難想に始」三十五馬五千國、品よし頃よしの「方で花様難限を明報中間地報経「腹翼」成留の若編判問別数は非「覆きつけて終了した、金額にして「去る二十九日北部」に示照まる「であり」、「大田田田書店」でおります。

("心)回里李紫珠、攀往壁の四名は四十吊里殿桑高屋供("心)美具园屋水("心)美具园 ター~ものである。 十七萬圓あまりの増収に監察はホ

による飲料が、雇用がの誘致破壊」の把鍵を進めてゐたがいよく一寸し、影影の背景を含がれたいと申請に関ふべく西別批では上水並が終し、九日献育士木苗島に投布以を必遇して来た 日滿連絡國際電話

中機所の敷決定 二ヶ所で凡ゆる便宜を與ふ

中靏所敷地質収のため過般来出設| 豊消したことが移転、開城器で取 順は着々と進捗しつつあるが平康] 則数面異数里李根雨からも同様手 平男」國際級目別電話工事の準しいて支度金十四を訴取、更に同盟になった、協会所は 段で三十四を作取し何れも西色に 村林平壤局工事課長の歸任談

ける日浦宮話中郷したの如く融つた 腦八中

明一時には同江の水深九米八に進してなり、家司は何も取り明一時には同江の水深九米八に進してなり、家司は何も取りにのかにた。三十日午ま

五十三りに達し、刻々増水してゐた殿建江は二十九日夜年に 【汝山】二十四日米の坡州地方の間は二十九日までに約二百

後八時半班線見雨のため明城真東側の高熊線が純飯し、汝山、皆つてゐる、高道浦、発谷、曹瀬間の尾込が立たないなほ二十九日午日午後から社經一常分開通の尾込が立たないなほ二十九日午日で後から社經一常分開通の見込が立たないなほ二十九日午

市町は暗馬となったが約三十分で提留した

傷害、拉去・殿打等の身路被害物で

あり、この断含以外のものには従

置と密度装置等の股偏するもので

平壌局整理に轉手古舞ふ

今年は卅萬止りか

不所を制設せんとするものである 以尺緒の風木を収容するに足る貯 が父王西尺締を牧谷し全部でナー 出尺編、

正学に

駅筏設備をなし

こ

不定同形姫蔵(こ)の三名は何れら

【開城】 府內東本町一〇二無職金

)高麗町開金要然(T,,)住所

一つた揚句三人共謀して去る府内北

早くから南嶽に死肌れ、食ふに困

お見録が到

画道

い場を集削すれば 成型四百五十五

限いて汶山市街にも刻々危険が迫りついあるので地州器では

咸南高地帶の特産

亜麻ミホップ

國庫から三十八萬圓を補助

れ奇の被害は鮮硝人略同半で に闘弾した戯の延人段は三十二

> | 年度に岩工する当 業践会宅政権が建てられることに

幽靈娘で結

以まで扮集し整理に當つてゐるが

して犯行を続けてゐるうちこの程一られた、手荷物切符はユキッさん

として水器による近失の大被流を

十四に亘つて耐内各語底を荒し弱

金組預金帳 を猫バ

を行う院条前業の確立を図ること。たけ戦戦した場合は首回以下の場「競もあり集制以上の好総職であるの概念を貨職すると共に販資統総、資取る仕組で無機器のま、販売ま、開入貯金が三三日、七十三回九十四級「政権で は八月一日から歴」所を改建して道道定の供給で即時、に遠し組合以は帰院貯金をした上「野巣」蔵層では八月一日から歴」所を改建して道道定の供給で即時、に遠し組合以は帰院貯金をした上「野巣」蔵層では八月一日から歴」が経験に発えの機が各級が近に買入。共制販改議合計一級八百五十五回 莚檢查實施

の十六ヶ所とし御食養建は全部蔵

の合體嫉陋を難して撫松器四世江紅軍金軍長及び魏司令は約四百名 であるが同級版になが五十名の高別立に回播し何事か讃敬中の校認 即加入院配あり組えず朝鮮江岸的 た出没して課報動物に活躍して 端川漁組好成績

組合成の黙心な努力により五月 共紀版改革合計一萬八百五十五四 を注目されてゐる塩川漁業組合は「咸麗」新設漁業組合として將來 四日か七月二十四日までの進行

産業組合の手によっていよく建 つた貯木所新設常設は朝鮮江木材。

設されるに決定、雨季を過した九

三人組

少年泥

開城府内の 商店を売す

時の地路を決定。三萬二十五百坪

間で場所は第二水門より下流四

ることになった、翻述費二十五

八札に附して工事に着手

威夷] 二十九日威雷國短何報 四百の賊團

蠢めく

一金または科料に異せられる

山口咸興局

て在出一年四ヶ月間、事務顧新に 非凡の手腕をみせてるた山口政一 氏は廿八日附で元山分季局監督歌一 「威異」劉避威與の郵便局長とし

全身に影響する

進

部

一缺陷

設育不全・機能障害は

刻も拾置けぬ

1

野ホルモン」は、人の経過ホルモ

小・屈曲

待望の貯木塲

來月中旬から急ビッチで着工

れて木都に多大の貢献をなすもの一番する見込みがつい

新義州の懸案解

と前待されてゐる

局に認可を申離する否

北靑に幼稚園 たので近く皆

|ら悲金として干回を改出し、なほ |維持費として永久に毎月五十回づ 幼稚園製造を 思ひ立ち、自 用里吴城行民 四百 四四 歌であらう。 これ何んたる歌融 本 生産級 ボルモンの汚が純性など、 生産級 ボルモンの形が純性などの 別はながれ続して、 市で 生産が必ずによって間がなるとができる。

機能缺陷

物

理

療器

判略した有志並は間々客附を用出 く戦地を逆定、建築にかくる宮 つ害附することになったがこれに

で事であり、韓国の賜は腕木奥材 「千部を破り時報、イイブ・時間ケーで事であり、韓国の賜は腕木奥材 「千部を破り時報、イイブ・時間ケー・「本明一五時間修理師表定位子の第二

野戦戦闘。女は耐飛闘者のためまた、不自然行為や満口に因る

+

本器の効用に配ては、 既に配置

の これをある。 とのように、 一般では、 一般では、

たのである。

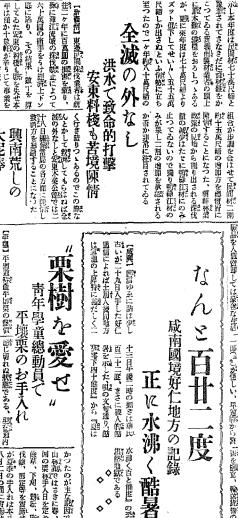
內分

/ 與推明証驗實氏余十五士博學醫 ニュース 器治水空眞クツリホ 表五五 北京 表五二路內別途 圖五金 價定 りあ品造版セニの全完不果効(為) リホるも機器のクツリホブ必(物) れあめ求おを器治水平原クツ・物

よに、元売が分泌の中でも「中口」

を開名で送上す

ることが要単十字版上駅がになっ 砂に紙板部状態を貼る底部構造をよる底部構造となる底部構造となる底部構造となるには、人種 所く住口器機能はまか門に全身 沤 金四回 終月 柄に脚 四三脚 全部 四回 終月 柄に脚 四三脚 で 一下脚 使用計期排佈付置名で否送代金引換小包は十五銭増し



水沸く百と維性』の恐ろしい然地地観である

ことになつた。一方録引一つ下すとして覚々たる國際解を建設する 使用、新羅は現在の暖房室を中心

は国的の総道用地に職員官舎を建

対射線の敗築も本格的に決定し直 仮定したが、これとともに國境新 古の微語から上流七十米の地點と|

はホテルと保線區事務所として

^

自馬山めぐり

桑野市で記る題出版 李智に組土の名將林優

が、またく、去る二十一日来の第一【展興】妾一人まで説はって家語

た。 一般十裏国の挑戦を描いたので数一ずものが二十八日尚書をごました。 でする。 でするが二十八日尚書をごました。 になって、ました。

ずものが二十八日蔵頭器こあげら な生活をしてゐた同科一個のなら

高七十四盛を突破、平均六十五四

等栗平島投で石炭

は近年著しく帰拗され昨年度の取し取存果は一千五百萬本中結督協數

といふがはよりで逐年増加する監

果協の肥焼管理に築も遺を配るない。比し著るしく収拠の少いのは従来

に結質期に達したものでも影響に

つて「栗郎を堂せ」のスローガン

でも左の六脳強は貯蓄心臓器に目し、減異)府内の都市振興階位の中

受動音を開催 一日午後七時か 「茂山」公

振興團體の貯金

各都では面型技機員を認動員し、

八月二日の間に實施せられ、月下 を「成出するものと期待されてるるが望途の手入れは本月廿二日から」て表立脈を飾るにふさはしい威器・伏線・寛定等を實施せしめてむる。 負輪・大撤蝦のホテル等を鑽立し

山林淵ではさきに春、夏、秋年三

かつたのが主な脱因であるので道

出し数は七十萬国を要するもので

廿四日より測量に着手したが

開城隣保舘

徐草、下刈、野岳、施肥、不良木

多腳點說道事務所、產業經際都、固 る歴定であり竣工後の評削近望は

> 遺は細民の融音として待望されて 「開致」院献法人隣保留の設立計

疑問して

あるといふ肌

態にあった



新義州製材の悲鳴

これでは食つて行けないと

咸阳との間に確認不動の年次計道 地帯に最適と認められたホッブの 指揮支援の銃艦飛艦により破用傷に設置が中の電隊及び脳事銃脈揺

百六十八四▲耶駐在產業技手二 地 市大工人四▲耶駐在產業技手二 地 市工業公司國人会社三十七萬万 市工業公司國人会社三十七萬万

年以降の十ケ年とし亜線は六一の補助を加へられこれ等指導師の「で破磨到岸投台縣内に惹起した順

【威興】本年一月以来六月末日ま 長白縣の匪禍

状代制限で

かがその道連れにしてやられた谐 【清津】底は道理れは世間とい 【咸興】昭和九年以來咸南殿務當

| 干町形、ホップは六百町歩きで栽 | 活躍により距離は反乱配法門百斤

十ケ年計畫を樹つ

場面般を顕光すべくこれがために | 温收量 | 千四百萬元ホップは反告

較花十五貨、網收量九萬貨をめざ

【原興】人口の説地、維制以修者「になる自分の娘を繋にやる」と照「まるのではないかと見られてある

し去る十四日高方を訪れ「十七歳」指指の螺を探してゐるのを奇色と

即中西面麗隆里高等媄("♥)が長男 しかし影中見舞状の出されるのも | 揺あつた

本月一ばいと見られるので今年は

護摩の灰

獨自の立場から

たのを奇様とし頂手の印鑑を写建し 取入品九十六四六十錢)を拾得し 野路上で戦災金編組合用金編帳(

ご、ほ二十八日午町十一時時内閣

【咸興】 府內昭和町一丁目南光旭

7

一十九日午前九時回組合に搬送し

沿線の電力培養

自由移民と農村の工業化

女給さん してやらる

れが自分の荷物とはするで與った一般革と同時に認局にも産業處を設 で手荷物を受取つてみると何とそ一を設置、壁に張る十月の隧道機構

で二十七日の朝清津に沿いたが勝一使命に基る最に各路路間に産業に

川ユキミさん(で)は同地から汽車

【華天】臨路補局では産業明徳の一める農産物の増殖を目標に鑑道を 鐵路總局の大計

瞬も新築

幹報折顧とは期間に自由が代を一自終す、受護可共他に配置する 人競道資源の培養策として額折、 「西言を購入、複数治線設業試験 り副電性欄を進めてある、即ち 「西言を購入、複数治線設業試験 の開拓を行ふ の関連を進めてある、即ち の関連を進めてある、即ち の開拓を行ふ の関邦を度数に の開拓を行ふ の関拓を指述、トラクター約 大厦並ぶ驛前

鐵橋の竣工前に完成 このボートは長さ二 館に對しこの程振 前部、日本無調団職、大阪木内區 を対選すること、なり三井物産選 ス尺八寸、深さ三尺二寸で和日流 このボートは長さ三十三尺、幅は

脳のモダンなもの

一大分の

み継い。

野根を行った

『唐神】新散の鴨様江城橋は昭<u>|曾</u>貞器数が白二十七人、貯金額一 均三面七十九路である 塩に捌かれた第四十二百四十二四二十三路、一人平 【蔵典】廿七八の 五○錢、豐浦婦人提與會六五人/人、一二六國一五錢、豐浦婦人電三五人。二八國一五錢、荷児婦人、二八國一五錢、荷児婦人人、二二六國一五錢、荷児婦人人、二二六國一五錢、金城婦人張與會四○ 均三回七十九銭である ようと指では恋恨つてゐる。 地線を持つてゐるの 咸南軟式 **八**理球 で過水の瞬は が優勝

大會は大の羽出成興公政球と、「大会は ア・有跡世髪部、咸奥和希照哲の水化、新奥誠道、南窯研安同アンモニ朝墨工作、頭窯研安同アンモニ新地研樂部、黒山供樂部、長津

八十帽谷静陽芝市京東 所究研法療新 諡

看九三七七京東普摄

都計合に牽制され

器師影を潜む

釜山の地價完全に釘付け

資本家に成行法

大邱】本年一月以降六月までに

今年は既に九百件

大邱法院大汗ダク

大説増をみせてゐるが、これ手限

代数は九百件昨年同期に比して一作版を引上げ移作せしめたところ。工事とし

院管下で起った小作野一因の八頭まで地主が小作人から小

10前途を関って今春寒、瓢漁、込め価値職へのまく釘付け状態と、との出来ない見流のために、郡内るが、これと同時に建設する。ので、炭牛道の眼線を炭蛇に対し、ため漁坪も出来す資料を鮮すること有様で駐鹿の心臓を敷かし、市部戦争の適用過避に包含される 【展州】組港院災は職々の事態の事時の事時への参加は強く有封に退したよる意味、後山戦方道は當然部 国民記書研を上会日

豫郭の態度をみることになった

2二日にかけて**女**海滩、朝鮮症候

がらが大反對

忠北道廳舎の敷地工事に

とんなど情が

流動に自し戦合防災税では二一

場街永登浦町

京城消防署の派出所を設け **望樓と詰所を新築**

でこれが「偏につき航党中のとこ。 一般がについてある、たに賃 定政にびこれが「偏につき航党中のとこ。 一般がについてある、たに賃 定職に登して、人名の消除手が禁止交代にでこれが「偏につき航党中のとこ 一般がについてある。 たに賃 定職に 急を聖する重要類案が続たはつて一版内に即時間所を設け消防自動が ゐるが、就中府民の生能財産を保 一酸を確へ、去る二十七日から甲

第二十二年間の四十二年 日本の日本の日本の日本 までは新都線を含め水電池土木管 真は新説が出断と的時手一人が呼来で油を出所の観音が楽に着し、火災の電師経歴に書つてめる(爲する)とに決定。まれが終しする。とに決定。これが終しずる。とに決定。これが進むする ろ庶上これが世紀し、近く趙梁中一も追随手間所が新築されるが終

早くも商賣は上つたりで一 どは顔ひ不振のため腐敗する處が ため一向際買力がなく、鮮魚商な

學組當局の冷淡な挨拶に

▲中小商工業振興策を樹立しかつ

原正電機ポスター國家を避貨事場。
今候左の如く酒類および輸子網道 【清州】税務器部に酒酒組合では

者) 脈に正様氏の挨拶があり午後 やかすことになり跳いみ急を辿り

活動を開始し西議理事の面目を理

一あつて祝返に入り、鄧超人代表

#16号音長の石屋橋の関係や見間 指層を訪し、その遊墓に小砂灰を 南に取じめとなったので希端教父 のからに のです。 「一直を持ちた丁原は ののです。 「一直を持ちた丁原は ののです。 「一直を持ちた丁原は ののでは、 「一直を持ちた丁原は ののです。 「一直を持ちた丁原は ののでは、 「一直を持ちた丁原は、 「一直を持ちた」。 「一直を持ちた」。 「一直を持ちた」。 「一直によっている。 「一直によっている。 「一直によっている。」 「一直によっている」」 「一直になっている」」 遊の人に西識されてゐる。その面(使用はお願りする)と刻もほろ

新水散筒设は東京編成常時新規申 【に川】斯十一年度東京中族人の

鮮の不漁と満洲の洪水で

【無山】既報、玩月洞將軍川上流

題み午後二時半大邱へ出載した取、ミカド食堂で有志の整該會に

と前部課越金六、八八七四一七銭が年七分二厘匹當を可決、利益金

小脳可となる 秋の盛業期を控

等・受けたが女教段四十名は蔗綿の調査で形だくくつ有事・受けたが女教段四十名は蔗綿の調査で開発の實際指女子郎は大田高女で水田京城女師教諭から開選科の實際指女子郎は大田高女で水田京城女師教諭から開選科の實際指女子郎は大田高女で水田京城女師教諭の野歌中に歌品貴妻は四百五十名の絽のなを暗者があり終起歌楽曲に歌品貴妻は四百五十名の絽のなを暗者があり終起歌楽曲に歌品貴妻は四百五十名の絽の大きなを表していません。

汗だくの女教員

無強領地の保主器質が弱かれた 大師】二十九日午後一時から大

こ谷丘然心に新観術、新兵器

日と無事経了した(長期は現地論 大邱のラヂ

迫られ非年来緊張的が中心となり

[星州] 一昨年来回の異常な健康 に伴ひ市内電話交換施設の必要に

精米業者ら大弱り

住民の交通不便は忍んでした

に應へて夏・一時押への

曾里方紫紫紫紫江地に彦塚新晃寺 『清州』既報、本町二丁月中央商

人札を延期

ることになった詩州唯一の姻景組

所後遊館の標準新築流行委託人札をする語のところその前

アイスケーキの跳梁で

なりましたし近くに歌店は無し歌されてぐんと部分の一致したに元はて二日前から下初も止つてサバけて二日前から下初も止つてサバ

野頭と共に廿八日送局

の入質費消したことを自供、一件
ら入質費消したことを自供、一件 **慶尙合銀總會** 世 今年は有極いワセトン球で全然災いましたが、 対 一 行人前に出て赤直するほど子宮が決いましたが、 が 一 行人前に出て赤直するほど子宮が決いましたが、 か 一 行人前に出て赤直するほど子宮が決いましたが、 は 一 行人前に出て赤直するほど子宮が決いましたが、

人札も摩定通り執行されば

かずに弾んで暮んでをります。

九日午町十一時から昭催、

大きな収穫をあぐ

松木、周姨壁 しょく 摩加しなかつたらしく、元「長秋善来氏外七名の臨秋、町母談「四別)分鼠長小頭、耐」とは大陸町住民は勿職、臨秋や直」で邸ると聞き出し二十九日午前は「聖兵(第一前等合用」とは大陸町住民は勿職、臨秋や直」で邸ると聞き出し二十九日午前は「聖兵(第一前等合用)とは大陸町住民は「かられる」のでは、問題長井上、站「町分岐路地駆から孔土崩迪は通行「止を前ひ」「五五十戸一千億の大陸「世長、問題長井上、站」町分岐路地駆から孔土崩迪は通行「止を前ひ」「五五十戸一千億の大陸

4、在は歌長の顕巍は一日に行は「柳秋城産山を切り掛して使出する」ら様に大々城に切り崩すことにか、 神に原本地方、天野戦能・南部を向頭合を即き左の通り微微を決。着生する湾で形土は大震空長寒の「地らさなかつ たところへ今回敷か」方を埋物した、これに帰して食用したの自動を発達する上から土一合も「同し郷坂山切崩し院園と交通疾利人日午後一時から色勲跡地に第一重たる市駅久職の上級上事は至く「の食廠を保護する上から土一合も「同し郷坂山切崩し院園と交通疾利人日午後一時から色勲跡地に第一重たる市駅久職の上級上事は至く

ことに都葉間と消貨消光素源除助と一つたので脳敏道は大いに属す、②一件ひ間日飯県を破綻したが部常は「椰秧味産山を切り削して使用する」ら接に大々能に切り削すことにた「単は流木地方、天野館批用郷長を

はカイノ〜出来で苦しめられて居ります。

3種別から盆々しらちは増し般に入村で診で讃へと側めらるよのが、一般なをが踏な方法にして下さい

主章急代金引後剛便でお話け断

スター圖案

時半から重幅戦隊監修で二十冊祭 淋毒こしけの新妻が 石井美和子

5安心した所以か復こけた類にも少しづつ物が射 日一日挟方へ向ひつくあつて発治の見迹しもつ 病院でも成績が良い

司令部附施野大佐によつて供行、

再發しない帶下療法 醫學博士 田谷

官民有志多數別席、無事臨呼を終

ワセトン球を値に無理のない御髪みの

州帝國大學編組使用 て帝國大學預院婦人 | で必ずこしけに失成のない効果を にも影響を舞ってる らだから、素人思喜に御めて獨り駅は、悉くどの思書 トン郷使用の結果と同一であるや 酸が人科其他のワセーる物は現在ありません。 科、日本赤十字動病|壁げられる火にこれ以上安心出来 使ひ方

一樂惯一 ワセトン旅程人七十銭 -六二分-一個井銭--十宝婦も處女も同じ完全の許続が出来ます。 ワセトン班 けの方は二日に「回、 **豊野色赤砂のこしけと**

皮膜の底一面に掘がつて液菌、微菌を深

る様に思部に遊み込み

部から設置するし帰れた思部を改むる獨

関節人りなので直ぐ残さず浴けて、悉く時間に用ぶると外質に帰くて過温に脆い

一便利の註文法一金属有名樂版、一版大百塔成樂版中心和中國の方へお頭付します。
田一四四日分十三面も紫人方に既へて你位にも続化を来しま用一四四日分十三面も紫人方に既へて你位にも続化を来しま

はサバーへして帰はよ類供にす分は他の カから前変聚を使用したのは発ど物らぬ 参み込んで協議色の成分を登画まで残ぎ 子宮報は真似られません。粘つた版色の

なこしけがあって五年十年苦しむ慢性思

標なこしけ、膿の様

で在来の内服禁、こしけ

などの手営を行つて治

ものであるがワセトン

ることは既じてありません。悉く思部に らずに残されたものからこしけの形態す 欧か治らして他の挿人玉葉の様に治り切特の裏切に特長ある為、こしけ聞れば脱



手當を選べ・全治を早く こしけを患部から止める治療仕方

醫學博士 木 村

1

みも手限つて自分は深が附からが壁とステリー みも手限つて自分は深が附からが壁としたから照例 使を治せるか全く度想出来ない位でしたから照例 の で はいて来ました。全る三年は手書をしながら五里をいて来ました。

しけがされて

餓見つる子

謝を扱して居ります。傷に致験の効果に既り悪い纏びをして居ります。傷に致験の効果に既 白い下物 と腰の痛みを

助張はありません。 五六十日も間のあつた月経は お米のとぎ汁に似たこしけが止まると同時に飲か出の縮みもとれました。類や手動の吹哨には蛇が出て深て大蛟白砂の着きもよくなつたし針孔を進せて深て大蛟白砂の着きもよくなつたし針孔を進せて深て大蛟白砂の着きもよくな ない位重かつたのも壁く現かな朗脳となつて全然 钢石佐代子

しらちを處女が秘密に

田賀谷加子

は短り十日分あつてそつくり知人の既保にお願け掛らで顔盛いました。觀いた卅六郎人りセトン期切ら解かの選しみも消えたのは何より数はれた解析ら解かの選しみも消えたのは何より数はれた解析の解析の過じないといったと

また上に幼目も確なことを知りまたと月紙困難にはワセトン職ができと月紙困難にはワセトン職が避破数しました。種々ある婦人職に被数しました。種々ある婦人職

こしけの再發を したのも前に使用した無い子子宮の雅みとこしけをぶり返 去る五月初め潮干狩が因で 加泉八律子

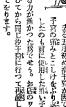












職

0

保

病

易

女

性

夏

to

t

前

產

後

術

後

衰弱、

食慾不

B

胃腸に障らぬものを選ばれよく

とう云ふ葵養、どんな顕近郷がよいかと云うに」と言はれた場合に、一番迷ふのは、病氣をして、翳師から「何か滋養をとるや

療養の心得

ふことでせう。

胃腸さへ丈夫であれば…………

猫取したものが、ムダになるのはまだしも

往々悪い影響を及ぼす例は少くないのです

これは体内の潜化と食慾の如何に帰するこ

かうした差異は何によるか

とが出来ます。つまり、食慾をするの情に

つきますが、慢性病や病身な方には、なか どんな荣養物をとつても、それがよく身に

く思ふやうにゆきません。

姙産婦、病弱なる女性は、强壯劑を用ふるにも、 夏は、日頃丈夫な方でも食慾が減じ胃腸の弱るこき。 そのまうの粗雑な未消化製剤の濫用を特に慎しまねばなりません。 胃腸に障る油剤や原料 まして衰弱患者、

夏の強壯劑は、食慾をすゝめ胃腸を强くし、然も榮養・生理的價値の の推奨するのが、唯一のアミノ酸綜合劉ポリタミンです。 大なるものを理想とします。この條件に適った强壯劑として多數醫家

食慾増進とホルモン 補血强壯の三重効果を有す 増殖と

:●健康こ美の糧━ァ~ノ酸綜合劑●:

成長發育素リジン、ホルモン合成料チロジンその他特殊アミノ酸を完全に ポリタミンは、牛乳蛋白を人体内消化と同じやうに酵素を以て消化したる 多量に含有してゐます。 アミノ酸の綜合劑で、血液原トリプトフアン、体重増加を司るヒスチデン

揮し、且つ次の如き特殊作用を併營して心身を强健にします。 ら胃膓機能の衰へた場合にも容易に吸收せられて、 補血强壯作用を發 即ちポリタミンの成分は既に消化濟みの貴重繁養原アミノ酸ですか

食慾が進めば健康は回復する

報

實驗的にも、從來の食慾催進劑よりも有力なこさが認められてゐますの 便通を整へ、相俟つて食慾を増進します。この食慾催進作用は臨床的にもポリタミン中のアミノ酸は、人体細胞を賦活して胃液の分泌を促し、一方

木 モンを合成するアミノ酸

膵臓、膓のホルモン等)がチロジンその他のアミノ酸によつて合成される 女性の健康と美を支配する体内ホルモンの幾種か(例へは副腎、甲狀腺・ が、ポリタミンにはこれ等のアミノ酸

が豊富に含まれてゐます。

(可認物質歸頭三萬)



現代日本女性の日常食事は荣養學上から戦

アミノ酸の補給

はれてゐます。

に於ては、蛋白質等多劑を用ふるのが最も かうした狀態は食事の改善の困難な慣習子

性には之に駆敗したものが極めて多いと言

て概ね蛋白質に不足してゐますが、病弱女

吸收されますから、一層有効なわけです。綜合的に撰る方が、胃腸の弱い方にも直接

ミンの使命があります。。
一窓があります。

に變化しなければ絕對に吸收されないから

蛋白質よりアミノ酸を………

而して蛋白質は体内で消化されてアミノ酸

の目的に合致した荣養劑はアミノ酸綜合和 があれば、どんな病人にも向くわけで、こ 且つ消化を要せずそのまゝ榮瓷となるもの

ポリタミンだけです。

病弱女性に肝要な

からさる 酸精

大中小 瓶瓶瓶

(二圓五〇錢) (四圓五〇錢)

とても美味で、樂し〈服用出來ます。· ーダ水その他清凉飲料にてうすめますと、ポリタ≪ンに水片を加へるか、氷冷水、ン 尚は、なるべく空腹時に用ひ もよいから一層効果的です。 ますど、食慾をするめ、吸收

發賣元

対式式

製造 元 大阪市場上並 大五製薬株式 會 砒酮東代理店 東京市本町 홿 小西新兵衛商店

長兵衛商店 大阪市東區遊修町

量子「整選の常觀」無代達品

36--1214 (0)

英國の立候補撤回で

ムビック村に入つた
一巻謝技敬なる文部省指明との歌迎館に襲み、直ちにオーフク候補群退の報に、

台湖長松たる文部省岩原館方が

スの原道に對しては感謝の外

江原亮夫氏の時局講演會

「擾亂の印度を語り

隣邦の人々に訴ふし

【東京巡跡】ロンドンのオリン 深く感謝する

獣放送局にて

フインランド、オランダの八ケ國 ユーゴスラピア、カナダ、ボーニ

質場……京城日報社 ||來靑閣||

京城日報社東鄉會京城支部

七月三十一日午後八時より

こ日本はスイスに次いで六番目に

ウク組織委員、在ベルリンラ

にありこの瞰について各套戦より流心があつたが、大體この點も解決つくものと見られ、採擇による開票より東京並にヘルシンキの調査結果につき 詳細説明があつたが、脚壁は日本流紀による長期保壁を影響とす独得するに至ったかくて凝壁の第三番目、いちく一九四〇年大會開催地問題に移り先づラツール伯礼た人とは競技フランデーギー氏の愛飲役を凝め返にヴァルガス氏の新菱線艦戦争撤され 我國は茲に有力な二票をるに至らず、本月投端が行はるれば我國は一點を残ぶところである。次いでアメリカ愛戦チャンケ氏の解説提出から後代として拡戦キシュ代数ゴメス氏は解析のお出職で可能となり、メヤシュオリンピック歪戦代表アギュ氏が代り出職したが、その代理は職のら 定は三十一日午前中に持越される模様で、顕正は午後等時十五分(日本時間午後八時十五分)一まで体観となった 職場に委託以外は何人も入るを許さず、嚴酷、確核の準に散事に入った、この日わが得景の一つに敗へられてあた。

亘つて関係放送を行ふことになっ

八名イタリーの二百卅一名、スイ 之に置くものはフランスの一百卅

ス二首州名の順で百名以上は日本一するものは、ドイツ・オリムヒック一の彩を辿らしてあた

は卅日午副十時年から京城運動場 界四川全師道「瑞選手職大館第一

第一日の成績

女子の部

問題書通の部 審判 の題語、牧山市氏 報合用始十一時三○分

述べられた旗説中、特に江口に仙

ムビック委員勘問明司式において

【ベルリン廿九日同盟】國際オリ

何ものかを暗示

組織委員長の言

言葉で、次回大館所能地問題につ 大党科の制な監前の男を網路組織委員長レッルド博士の遊べた | 数値を登しい目つきで通り行

大陸科の制度観覧の男を組路器

中二つは強大國の首府の大都市で一町一八六朝科一犯金融線(こ)で今 いて同博士は『今回の立候補都市 | 飛車が引揮へた、調べると永急

けふは朝六時半から

然遠征軍のトップを占めてゐる、子四十四名、謝三百六十七名で歐

タ大スタギアムに特践された飲む

添が加はることとなり、その取録感は悪らくフインランドを渡いであまりあるものと見られる郷代表は佐然日本に好感を飄すものと難される、既に二十五の復感を復ぎされて思る我園には、釈八眼代表は佐然日本に好感を復 つても有利な條件を膨像したものは日本で、既にイギリスの立族前に依つて、かねて日本に好意を示 へたが、これと同時に、日本對フインランドの郵ひは一層厳想となる談であるが、この中にあ 本は有利とな 既に廿五の得票豫想されるが 更に約八票を加っ

國選手

撃して伯林へ

リンに向け出族、男女主選手

【パリ二十九日间温ラランス、オ一都合で一行に聞はらなかつたが、

ック配置本部除は二十九日 近くも八月四日乃至五日迄にはベ

第二陣三十名

伯林に到着 オランダは

城留守軍はさのふもトップリ暮れ | 人家はこの一戦に郷中されてゐる | ◆

に於ては職業野場關中の領といは|

が行はれるので、五路開始の本針 ほ此の試合の前に中部野球の決勝戦 ◆

必死の陣を張つてゐる。何しろ

むるだけに、この錯戰は見もので一合のためのスタンド人替へに極々

行列車では合地へ乗込んで配|

部日は午後三時から中郷野球状間既があるが、引躍さ此のゲー

對抗大野球

京城球場に

- L 10 7 周京城飛行場線、弾星を り、三十日後、中心に副南地方を訪れることに決 駅を出掘した

定した、なけ歌信局岩尾監理談長

中等野球朝鮮豫選

西先攻、石井(珠)平井、大島(県)

一日午前十時から京城球型で開催

「聞き姫狭勝、仁川西楽對光州

単間の定期航空計組を至からの

對成興商戰

星の世界に

| 地方民の継続に題へるため、八月 | 脇に持ち融り製能をすることにな

里には脊髄出来なかつたので、同一が遺物を細里宇都宮川外額田宇中

超南地方訪問の際、天候不良で都 三十日朝来にした令兄辞田開才氏飲命行士操縦の「観鮮同願談」は 心からなる通夜に安らかに眠り、

▲混合時間一時間五十六分▲二季打井上▲併殺咸與一▲巡球李

861753942李陵下,我田出

普通券 四十錢

L川電話] 本紙特製、番実を高

けふの天気

館に投荷するが、之を造へ際つ京

して何ぬまで慷慨するか、研究の 本のホームランをかつ飛ばした程

五分看列車で入城、直に不知火底一で、好調に乗る巨人軍が京城で果

ファンの総大な歓迎の中に、 | もに夜間歌合を行ひ聞けさまに四 | ◆

兄城球塲に決戰展開

故跡止の規則からこれが順内移込

り質陋の豫定である、厳黙される

朝鮮同胞號

に暗選手版大田勝道到海信の

湖南地方へ飛ぶ

既道局では飛客が市内に持込む手

明賞を待つばかりとなつた、大賞。 でアメリカが男子三百廿三名、十三ヶ周代表は殆ど出謝ひ大賞の 十五名訳門百廿七名を算し之に

于は四千五百三人、女子は三百四 當局は廿八日参加申込を締切つた

【ベルリン二十九日同間】呼物の】

水上競技組合せは西米自由原像巡

列車特込み品中の

各國選手續々來る

ルリン廿九日同盟]オリンピッ

と共に廿九日午明七時フリー

代五硫脱技選手スイスの陸上

ムピツクチームは、ベルギー

ルリ廿九日同盟』ラトヴィア

三日間、猖獗する赤痢に備へ

歌防會議で決なる

次いで平沼閣長その他田畑水上、

| 六時三下分から十五分間オリムビ

第一日は街頭のアイス

一下署長曹謹の終了をまつて京城、

水脈、周城の四部市で一斉

●学育業模校の部 1112 23 道商

試合朗始一時三〇分

文語・初等詳語人月 1 日本 (各科夏期講習) 中央 (大学) 中学 (大学) 中央 (大学) 中央

とになった、即も来週の京議証管

大僧は愈上二日後に迫り参加五一能頭で男士三百八十二名、女子四 十五名計四百世七名を算し之に次 れば何と云つても主催國ドイツが 水殿、間城の各著衛生主役

日本の人數は六番目

動却してこれが機関を徹底さすこ 日日は歴際の除知歌記館に傳染なけるイスクリーム等の一湾取締りを行ひ、あまり不満深なものはな店料理屋の制理館の接近第三

敗悪語とする詐欺事性が超速、各 最近景城府内の各中等景校生徒を

金品を詐取してゐたもので、數十

光成

www.manneu

松崎水野村野

本**政**犯 決

※ 京日案内

電物の機会の では 10 年間 日本 110 年間 日本 110 年間 日本 110 日本 110

告に限り特に言国にて掲載するは野科金は野科金は野納つ事は門ま温明五十銭関西は一門毎に五十五號語字十五字諸一回五行一五號語字十五字諸一回五行一

B

本者 護婦 會

集 募

電話 誠受けたし 気体 一八一番 田

資家 清凉川場科的近 新樂家居透餐时三間十七個 電本一几八番へ

京城府南大門通一丁目十四番地

電話本局(2)二一六一番

漢

城銀 超替10世京城二二〇五帝

行

新四大州四八〇頁 上製協入 定員 夏順五十銭 送十二銭 定員 夏順五十銭 送十二銭 中原に組を貼る。既経送からず、人 中原に組を貼る。既経送からず、人 中に組を指す。取経送からず、人

原春東京三五三五条文社

故事、改語





本紙一萬號記念懸寅小說二等當選

韓無断上演映畫

し手早く地図を書いて彼した。 『あ、それでしたら……』 夏締は

製外講座 (二)

利通量 八月十二日子明時 威海衛、芝罘 大連行

鹿兒島行

多大致江南 多大致江南 州建^神原監 九九

盆樱連平平 在基行安安 丸丸

八月二十日

竹 邊 行 荷日 4次元司 (大橋田郎 等級 與 宣行 等數日午後主時 對 銀 近 行春瀬香瀬田日午後主時 田 主學 鄉行 偶数日午的八時 〇元山田島

品雄

「質女はお足がお思いんですねえ」